文部大臣水野錬太郎閣下推薦

通俗 近代經濟叢書

帝大經濟學部長 河津暹先生責任指導

豫約募集　〆切十二月十五日限

講壇から街頭に出た經濟學

世の中は不景氣だ。政界では地租移讓や自作農創定の問題で大論戰が交されて居る。數ヶ月前にはあの金融大恐慌で國民は一朝に數億圓の損害を蒙つた。數へ擧げれば當面の大問題は凡て經濟問題である。之が解決は直接吾々の生活に關係する。然るに經濟の知識は學者の專有物で一般民衆には「禁斷の木實」であつた。故に刻下の急務は經濟知識の普及である。新進經濟學者が玆に鑑み河津博士の指導の下に經濟學の民衆化の鋒火を擧げたのが本叢書である。兵法を知らざるは古武士の恥であつた。現代人の兵法は經濟の知識であり之を缺くものは生存競爭の劣敗者たるを免れぬ。水野文相始め諸名士が本叢書を推奬するも故あるかな。

本叢書を推奬する諸名士の一部

勸業銀行總裁 貴族院議員 法學博士 馬場鍈一先生
東京商業會議所書記長 法學博士 渡邊鐵藏先生
東京商大教授 商學博士 藤本幸太郎先生
東京商大教授 商學博士 石川文吾先生

第一編 **經濟原論** 大多數の國民の生活が苦しい。それは何故か、どうすれば救はれるか。それを知るには現代の經濟の機構が如何樣に仕組まれ、どの樣に運轉されてゐるかを知らねばならぬ。本書はそれを教ふるために經濟に關する一切の理論と實際とを極めて解り易く說いたものである。

第二編 **生產論** 穀物や食物をはじめとして、我々の日常生活に缺くことの出來ない一切の必要品は、現代においては、ある「目に見えない手」に導かれて生產され分配されてゐると云はれてゐるが、一體この魔物の如き「目に見えない手」とは何であるか？ その正體を突きとめるのが本書。

第三編 **企業論** 金を儲けるためには、めいめいがかつぼけな資本で別々に商賣をやるよりも、寄り集つて資本を出し合つて所謂株式會社を拵へて商賣する方が得である。さういふ風に金の儲かる株式會社の作り方や商賣の仕方、其他いろいろのことが、實例を引いて興味深く書かれてゐる。

第四編 **資本論** 何の商賣をするにも「資本」が必要である。「本當に資本がありさへすればなあ」とは誰れでもが思ふことであらう。その樣に萬人に欲しがられる資本といふものが此の世で齎める役割を吟味してみることは、資本のないものにとつても必要である。本書はそれを說明して居る。

第五編 **物價論** 俸給生活者や賃銀勞働者にとつては、物價が二倍に高くなることは月給や賃銀を半分に減されるのと同じことである。全くやりきれない。歐洲大戰以來物價の騰り下りには誰しも閉口してしまつた。物價變動の原因は何か、物價を安定させる方法は如何。本書はそれに答へる。

第六編 **金融論** 「地獄の沙汰も金次第」と云ひ、また「金が仇」と云ふ譬かれ惡かれ「金の世の中」である。その金を供給するのは貨幣制度であり、銀行である。金を預けて損をし度くない人や金の欲しい人はまづどうして金が作られ、誰れの手を滑りぬけて廻り歩くものであるかを知れ。

第七編 **恐慌論** 恐慌論といへば誰かしきこえるが、今日の我國の如き不景氣は非常の新事である。世界各國を驚かせてゐる。要するに景氣不景氣は何故に起つたか、そして何日まで續くか。早く好景氣を來させるにはどうすればよいか本書はそれ等の間に親切に答へる。

第八編 **取引所解說** 「增資」が米の買占めをやつて何百萬圓儲けた」とか「何某が株に手を出して先祖代々の田畑を手離した」とかいふことをきく度びに米相場や株は危いものだと思はれるが一體取引所とは何をする所か、株のやり方、株のよしあしを始め株屋特有の言葉に至るまで誰にもわかる。

第九編 **財政概論** 十八錢の敷島を吹かせば「受取りの來ない稅金」（間接稅）を十四錢も納める。國家はこんな多額の稅金を我々から徵收して、それをどの樣に使つて行くのであらうか？ 國家の世帶では收入と支出との辻褄をどういふ風にして合せてゐるか。本書は國家の臺所をさらけ出したもの。

第十編 **經濟史** 織物は今でこそ機械で大仕掛けに生產をしてゐるが明治の初年には手機で織つてゐた。何といふ變り樣だらう。かうした物の生產方法の變り方は、人間が初めて地球上に生れた五十萬年の昔から幾度びか繰返されて來た。本書はその變遷の跡を訪ね未來を暗示する興味深い物語。

第十一編 **經濟政策** 工業を發達させ、農產物を增加せしめ、商人の活動を圓滑に、貨物を安く、迅速に運び、或は人口問題を解決するために原料を仕入れるため、及び資本家と勞働者が相扶け合ふ樣にとて政府が行ふ政策、之を總稱して經濟政策といふ。本書は夫々の意義と實際を說明したもの。

第十二編 **社會政策** 貧富の懸隔が甚しくなると所謂勞働問題社會問題が重要な問題となつて來るが、是等の問題を圓滿に解決せんとするのが、社會政策である。時代の進展と共に社會政策は益々重要なものとなりその實行方法も種々の形態をとるが、本書は社會政策の本質と實際とを述べてゐる。

内容見本贈呈

豫約規定	
体裁	四六版總布上製各三五〇頁內外
刊行期日	本年十二月第一回發行爾後每月一冊宛刊行
申込金	金二圓、御申込の際御拂込下さい、最終の會費に充てます
會費	毎月拂金二圓、一時拂金廿二圓送料各十八錢
申込方法	全國各地の書店で受付けます［illegible］御申込の場合は振替［illegible］御利用下さい

全十二卷各貳圓

發行所 東京神田今川小路 振替東京七四四七五 電話九段七七五・七七八 清水書店

（申込扱全國書店）

寫眞機械材料（目錄進呈）
岩瀨寫眞機店
［illegible］山本町一丁目
電話七五五番 振替京城七六八番

此秋二大收獲・白熱的歡迎・增刷賣出中

値下敢行

文學博士 金澤庄三郎編

廣辭林

新定價 三・九〇（舊定價 四・八〇）內地送料 〇・一六

總クロース製 縱六寸七分 橫三寸六分 一八一〇頁

［illegible］

特價提供

文學博士 宇野哲人編

明解 漢和辭典 增訂版

特價 一・八〇（定價 二・〇〇）內地送料 〇・一六

總クロース製 コンサイス形 一〇〇〇頁

［illegible］

發行所 株式會社 三省堂 東京大手町一 振替東京三一五五五
大阪支店 大阪備後町一 振替大阪八一三〇〇

模範 國漢文辭典 新刊

三省堂編輯所編纂

誕生セル國漢文辭典ヲ見ヨ!!

「三省堂ノ國漢文辭典」ハ小學上級並ニ中等學校初級用ニ最適當ノモノトシテ全國各學校ヨリ毎年多數採用ヲ得テ居タガ震災後自然絕版トナリ各方面折角ノ注文ニ應ジ兼ネ遺憾トスル處デアツタ。茲ヨリ震災後久シカラズシテ再刊ノ計畫ヲ起シタガ單純ナル復活ニ滿足セズ時代ノ要求ニ應ズル爲メ編纂方法ニ大改善ヲ加ヘタ爲メ數年ノ努力ヲ要シ漸ク新味溢ルル新版ヲ發刊スル運ビトナツタ。漢和辭書ト國語辭書トノ合編デアル。コレハ一面ムヅカシイ漢字モ容易ニ理解出來、又古イ言葉モ時代ノ用語モ適當デアルト共ニ實務ニモ座右ニ必備ノモノデアル。

特色

一、最新新ナル編纂法ニヨリ國語・漢字二編ノ一部ニ收メ一部デ國語辭典ト漢和辭典ノ兩用ヲ兼ネシ辭典ナリ。
一、中等教科書及ビ中等學校試驗問題中ノ言葉ヲ選擇採錄ス。
一、國語部ハ「いろは索引」「五十音順索引」ア、漢字部ニハ部首別ニヨル字畫索引、總畫內ヲ更ニ部首別ニ排列セシ總畫索引ヲ附ス。
一、文部省國語調査會制定ノ常用漢字ヲ插入シ、特ニ整理字ヲ明白ニ區別シテ掲出ス。
一、漢字ノ各個ニ顏字ヲ示ス。
一、圈圍ノ下ニ誤字・疑字ヲ「別字」トシテ掲ゲ不便 錯誤ヲ免レシム
ルニ努メタリ。
一、收容語數約十萬。
一、印刷鮮明・紙質極上・携帶至便。
一、最新式メートル法換算速算法度量衡表ヲ附錄トス。

三五版（ポケット型）高級クロース製
總紙數 一一二五頁
國語部 七四四頁
漢字部 三〇四頁
索引頁 七十一頁
定價 壹圓五拾錢
內地送料 十八錢

商店日記

最新式編輯

定價 一円也 送料廿二錢

此日記の大特徵 豊富なる內容

- 店舖の記錄（日記使用の期間を永久に記する所有品の番號控［illegible］）
- 仕入明細表
- 出納記錄・店員の成績表
- 商品回轉率表
- 賣價算出表
- 通り符牒解
- 商店關係法規集
- 繁昌商略選集

［illegible］

問屋製造家が廣告用進物として百部以上注文の場合 店名印刷及び割引の便宜有

不知不識の內に科學的經營法が行へる商業日記

生活安定叢書壹篇 小資本開業案內

忽ち十版 本書こそはこれから商賣を始めやうといふ人々にとつての水先案內である。［illegible］

一圓八十三錢で送る

ハガキで申込めば代金引換實費

生活安定叢書貳篇 小資本運用利殖法

定價 一円五十錢 送料十八錢

どうしたら小資本を活用して最も有効急速に利殖が出來るか

全然類書を拔く懇切な內容

［illegible］

發行 誠文堂 商店界社
東京市神田區錦町一ノ一九
振替東京二三九九・六大 電話神田四〇七一～三 五五七番

立候補の人々 (15)

事業家で 野球好き 一級から出る 富野繁市氏

◇……一級立候補の富野繁市氏、會議所の古顏で顏もあり、押出しもよく、識見もありといつた格好の評議員である。合資會社京城ゴム工業所を經營し、京城窯業株式會社の專務取締役である。

◇……會議所では工業部會に屬して規格の統一につくした、朝鮮の生產工業の上からも規格統一の必要は識者にうなずかれて居る處だが、これが實現のために富野氏が評議員としての活躍は大きい。

◇……一面朝鮮織物の理事として、改正法規の制定に働き、追々て、鐵道法施行を當局に迫る事になつて居る。

◇……事業家で努力家で野球ずきの富野氏である、野球の日は何をおいても飛んで行く氏である。野球の富野氏で知られ、會議所の富野でまた有名である。

◇……大正十四年末の改選で富野評議員が飛びだした、飛びだしたほど、評議員富野の名がうたはれて居る、うたはれたが自ら驕らぬだけ富野氏は心に余裕をもつて居る。

◇……鐵瓦はつくつてゐるが、瓦がよたくなく、ゴムはつくつてをるが、伸縮自在な處當たり主義ではない、立派な鐵瓦で、富々押して行く處に富野氏の面目がある

△……ゴムがよくて、鐵瓦は硬衝に工場經營の進出振であり、富野氏ますく活躍の舞臺をひろげて居る會議所評議員としても、今後の二年に更に活躍の舞臺を設けることであらう。

地盤の固い 藤田氏 二級から打つて出る

△……藤田米三郎氏は大阪人である、大阪は經濟の都で、その都に育つただけに藤田さんの經濟眼もするどい。

△……するどいといつても眼が光つて居るのではない、鋭さは物の見る目の正確さをいひ、藤田さんの眼は柔かになごやかである、眼がなごやかで、藤田氏の抱懷する意見も諄々と穩健である

△……本町二丁目の食糧品御用達業、會議所では京城の商工業の利害關係に、自ら評議員をかつてその御用達をつとめやうといふ譯の

△……鮮人側の同志は商事で會議所では鮮人側の代表、實業組合聯合會、鐵道同盟會等の役員でもあり、食糧品組合が評議組合に屬迫されたりする際に、今後の二年に氏が働く事であらう、鐵瓦なだけに入選もあり、本町筋に植つけた藤田氏の地盤はかたい

辭令

【東京電報】
總督府鐵道局技師 兵藤鐵次
遞信技師 並木龍之助
遞信事務官 熊谷太右衛門
郡守 金教哲
依願免本官(各通二十八日)

十五銀行側は 單獨整理方針

西野頭取等が 更に首相に力說

【東京電報】廿八日午前田中首相を訪問した西野十五銀行頭取、馬場藏相に對し

一、十五銀行重役の私財提供は從來五百萬圓と見積られたが七百五十萬圓まで增加し得る見込みあること

二、未拂込株金徵收額二千五百五十二萬圓と見積られたるを金額五千餘萬圓に增し得ること

を述べ銀行團も右の如く整理してさらに約三千三百萬圓を徵し整理資金をつくるべく努力する意志があり政府も更に考慮してほしいと說明した由で十五銀行側は極力單獨整理の方針で努力してゐる模樣である

拜するも畏き 陛下の御近狀

軍狀伏奏を終へて 金谷軍司令官歸る

【釜山特電】東上中であつた金谷軍司令官は廿八日夜釜山通過歸任したが釜山驛頭において語る

陸軍大演習陪觀をかねて軍狀奏上の爲上京滯在一月に亘るが畏れ多くも陛下の御近狀は益々御壯健に向かはせられておることは國民として悅びに堪へない、大演習御統監の如きも朝は未明より夜は十一時すぎまで軍務に御精勵になると共に官民に拜謁を仰付られ國民の想像以上の御活動であることは恐懼に堪へない次第である今回の大演習に步兵の行進力が第一師團の部隊に於て廿四時間内に約廿五里ほどのレコードを示した點が眼についた汽車自動車の設備はあつても依然として步兵の行軍力が重要なことである 今回北原二等卒が直訴を企てたことは光輝ある我陸軍として遺憾に堪へないことでこれに關連してはすでに請願令違反として法の裁きを受けることになつておるが事件の內容に關しては充分に語りたくないが今後はどうしても精神教育と健全なる士氣の振興に依つて國民壯丁の指導に俟つよりほかはない

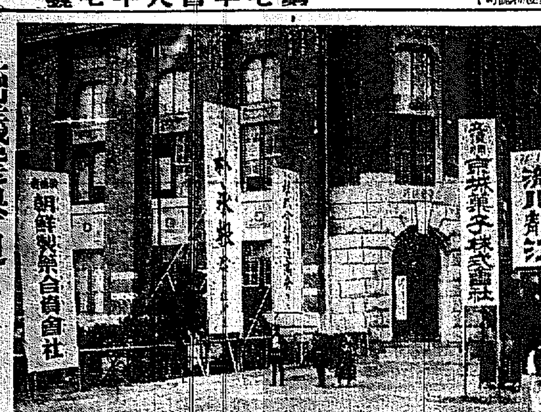
選擧日を控へ 二級は定員不足

或ひは意外な方面から 新顏が飛出すか

一級は辛く定員に滿ちたが二級は未だ二名不足である。

現在 の顏ぶれは 白石殿、藤富商會代表藤富岡太郎、高房組三郎細川雷江、藤田安之助、島田忠作、京城製瓦會社代表須藤久左衛門藤田米三郎の九氏で定員十一名より二名不足となつてゐるかくの如き現狀は商議はじまつて以來の珍現象でこのまゝでは定員に滿たぬ爲補缺選擧をしなければならぬ形勢なので商議關係者は今更の如く無理解な商工業者の態度に呆れてゐるしその

裡面 には虎視眈々として形勢をうかゞつてゐる向きもあり或は平穩であるだけかへつて間際になつて意外な新顏が飛び出すのではないかと觀測されてゐる



商議選擧迫る

辯護士の無罪論

暴行代議士公判辯論

【東京電報】暴行代議士公判は午前に引續き午後二時開廷辯論に移つたが中島辯護士は中島鐵藏の爲に被告求刑に對し細々當時の議會の光景を詳述し 清瀨君の態度は全く非國民に等しいと認めた被告代議士等が一意愛國の至誠にかられ懲戒を加へたのである とて各被告の暴行は證據不充分であると力說し特に鹽谷、阪井、三善、吉良君等の公務執行妨害罪は否認し最近議會の流血騷ぎも他に比して阪井等は約五十分の辯論をなし無罪が當然だと述べ四時辯論を終つた二十九日も午前十時から辯論を續行するはずである

一級は 無競爭

今の所やつと定員に滿つ

餘すところ三日に迫つた京城商議選擧は日を逐ふて白熱化し二十七日夜に至つて土木協會から渡邊定一郎、陣內茂吉、松本組代表阿部喜之助の三氏出馬決定を見廿八日は更に內鮮通運京城支店長兒玉豐起氏が立候補する事になつたので內地人側一級は定員十五名に達しこのまゝで行けば全部當選する模樣となつた しかして朝鮮人側は例によつて京城銀行韓相龍氏の擁立によつてある各候補者の得票は土木關係から渡邊、陣內、松本組へ各四票づゝ、銀行集會所票は渡邊および古城、富野、西崎、增田の諸氏へ商店側は戶島、瀧內、兩氏へ田中伊藤、本吉の三氏は銀行集會所および會社側から割當てを受け最高四票最少二票で當選決定する形勢を示して來た

議論百出後 老舖料を可決

煙草會社創立總會 午後も引續き再會

朝鮮タバコ元賣捌會社創立總會は廿八日午後二時京城ホテルに開會株式引受けに關する件を附議し各引受けの手續きを了し河野議長より株金拂込は廿九日限りと注意して後、問題の老舖料問題に移る、この時商業會議所辯護士の水野、阿南氏より老舖料を決議とする事について法律的の注意をなし、利害關係ある人々は票決に加はれぬ形式があるので、專賣支局管內を一轄して可決する事となり

▲平壤管內老舖料九萬六千二百七十圓▲大邱十三萬六千九百八圓七十五錢▲全州十三萬六千六百八十圓▲京城(會寧を除く)廿二萬六千五百五十六圓廿五錢

を四個の決議を以て可決し、ついで特別老舖料二萬圓の件に入る、特別老舖料は馬山、鎭泉、群山、濟州各元賣捌人は他元賣捌人と衆議に依り老舖料を出す以外、事情を異にしてゐるので、賛否論議多岐にわたつたが、結局可決し

▲營業引受契約の內容に關する件▲會社交際費(二萬圓)に關する件

▲役員定員の件(專務取締役を除き取締役十三名、監査役五名)の議決を豫容にして午後三時散會、一日を經つた、なほ九日も同所に開催する

自然科學研究所建築案

【東京電報】東方文化事業で計畫中の上海自然科學研究所敷地はいよく上海租界と決し明年度より起工する事となつたので打合はせのため來朝中の上海側委員瀨喜博士以下六氏日本側委員入澤博士、新田博士、岡部部長は

支那の反對は 論ずるに足らぬ

滿鐵の外債募集につき タイムスの論調

【東京電報】滿鐵の外債を米國において募集の件については米國一般の注意を惹き各種の論評を加へて居るが二十六日ニューヨークタイムスは滿鐵外債問題について支那の一部では反對してゐるが滿洲が今日の如く經濟的に發達し支那の一の安全地帶となつてゐる事は日本のお蔭で支那の反對は問題とするに足らぬと論じてゐる

上海商議 捻ち込む

旅駐米公使を通じて

【上海廿八日發聯合】滿鐵がアメリカで公債を募集するとの說に對し全國商會聯合會の駐米公使施肇基氏にあて左の如く打電した

日本側が我領土內にあり滿鐵の擴張を企てるのは滿蒙に對し政治、經濟侵略組織を施すものだ

吾人はアメリカが日本に金を貸し我主權を侵すが如き計畫に反對するアメリカ政府人民はアメリカ、と支那の關係に鑑み本公債を實現せさめ樣希望する旨國務卿に傳へられたし

同盟批准案 可決さる

アルバニア國會で

【チラナ廿七日發聯合】廿七日のアルバニア國會は最近協定を了したイタリー・アルバニア攻守同盟條約批准案を上提し熱狂的光景裡に議場一致可決した

奢侈品稅は 四項目から徵收

財政部に調査を命じ 十二月一日より實施

【奉天廿八日發特電】廿七日北京財政部より奉天省長への電報によれば奢侈品特別稅は目下各方面の不穩を惹起したので國務院並びに財政部にこれが審議を命じた、その結果全部の取消しは不可能であるが先づ差當り左の四項を徵收しその他は當分考慮を擱ふことゝした、その四項とは

一、ダイヤモンド
二、骨董品
三、金、銀、寶石類
四、外國綿布その他の主なるもの

等であつて茶、砂糖、石油には附加せぬはづである、なほ右は十二月一日より施行する

打通線全通と朝鮮 (五)

先驅者百萬

私はかつて或る要路の軍人に日本はなぜ、吉會線の敷設計畫に着手して長春とこの線とを結んだか、ハルビンと結ぶ方策になぜ出なかつたかと問ふたことがあつたが、その答辯はこうだつた。「當時日本は滿洲に對し領土的にも少し日本の意志が行はれるやうになるものと一般に信じてゐたから、當時は軍部側の意嚮などあまり問題とされなかつたからだ」と なるほどそうであつたかも知れない。又そうでなかつたかも知れない。しかし何れにしても百年の計をたてるにはあまりに近視眼過ぎた。少くとも今の結果から見ればそういはれても仕方はないことになつて仕舞つた。

大連側にいはしむれば、いろくの言分はあるだらう。第一、四洮路を通ねた三線連絡はまだ經驗をするのは早計であり、問題は寧ろこれからであると。しかしたとへ四洮に出來たとして、通遼よりも距離的に一步を讓らなくてはならぬといふ經濟的の條件をどうしやうといふのか。更に又朝鮮としてみれば過去において、この大連集中主義には隨分惱まされて來た。京城線の運貨の如き、東支の脅威におびえた結果最近こそ粟やら大豆やらに特定運賃の態度に出てゐるが、母國との間の貨物問題の根本であることに對して、朝鮮側の切々の聲に耳をかさなかつたことも何年間の久しきにわたつたか。今やその大連中心主義の大都造が徐々に體驗をはじめたのだ。そして皮肉にもつて代るべき北鮮の港だ。既定の又或る論者はいふだらう。

「吉會線ですらなかく起工の運びに至らないのに、新に別個の鐵道など考へたところで到底實現するものでない。第一支那がおいそれと承知せぬとは分りきつてゐる」と。勿論支那側が二つ返事で承諾しやうなどとは誰だつて豫想もすまい。しかし年々百萬の人口を增加する我民族の將來をいかにするか、食糧を如何にするか、甘んじて旅順なり通遼なりの顏使に服していゝだらうか、更に朝鮮よりこれを見ることにする。在滿居住の同胞は百萬だ、百萬の同胞が移住して行つた經路は皆この一筋の道を選んだではないか、朝鮮よりの進路が西は鐵州附近を越えて、北は圖們江近傍を出でない限りのものであることは、われくは過去二十年の歲月と十五萬の投資によつてしても現狀以上に出で得ないといふ事實の前に立つ時論斷せられねばならぬと思ふ。どこに行つてもオンドルの味を忘れ得ず親近鄉鄰の家に住んでも鄰の脇腹から遠ざかり得ず、鍬子を戀しがるといふわれ民族だ。その民族の先驅がたどつて行つた經路には百萬同胞の心のどこかを引つける處があつたに違いない。經路を以つて與く南よりの經路を捨て行した民族的執着を延長せしめるに最も都合のいゝ何者かがあつたことを認識立てゝあるではなからうか。然らばこの問題の解決は民族の名において誰かなければならぬものであり滿ちにかけても實現されなくてはならぬ問題であるといへやう。

人

◇葛西理作氏(滿州銀行支店長) 廿八日午後六時入城備前屋
◇細井肇氏(著述家) 廿八日十時廿分發滿洲へ

茶話

▲路ばたにタンポポの返り咲きとは珍しく知れがたき話▲どうやらけふで本氣にかへり寒暖計をわづかに襲らせる▲箕頭の旋山もソロくこれからくづれて行く▲白い山が秒むほど黑が低くなる▲白いものといへば白いものはあくまで白くありたいのが人の嗜好ながら流行となると▲敷浪世のことばが胸の底から湧いて來る▲牛島入事に於ける想像の行はれたはその大なる一つ▲何サそれが現れる想像だとは今日ただ今のことゝ長い未來の話てつこなら都智子の關知せざるところだ▲大檢丈夫老が執行猶豫の恩典に浴きぬ嫌疑を▲東小門外の平山氏別邸に容赦なく流して居ると▲これは又どうしたことぞ大檢老再び監獄に收致さるとのうわさが立つた▲本人の大檢正にこゝにさらふ誤報とは白の黑の段でないかつかないやはり監獄に事は寄せたれど▲消えやらぬうわさにはさすが驚きの大檢老もにが切つてぞ見えたりける▲下らぬうわさは聽いしやれだやめるがよい▲こわしたは罪でござんすと下女がいひ

暴風警報 (十一月廿八日午後二時三十分仁川測候所發)高氣壓に伴ひ北東風強く全南北慶尙南北道沿岸を警戒す

朝鮮煙草元賣捌會社定款(要領)

第一章 總則

第一條 本會社は朝鮮煙草元賣捌株式會社と稱す

第二條 本會社は煙草の元賣捌業を營むを以て目的とす

第三條 本會社は京城府に置く

第四條 本會社は朝鮮總督府の認可を受け公告すべき新聞紙を選定し朝鮮總督府に告示すべし

第五條 本會社の存立期間は會社成立の日より滿參拾年とす

第六條 本定款を變更せむとするときは朝鮮總督府專賣局の認可を受くるものとす

第二章 資本及株式

第七條 本會社の資本金は八百萬圓とし之を十六萬株に分ち一株の金額を五十圓とす

第八條 株券は記名式とし一株券十株券五十株券及百株券の四種とす

第九條 株金第一回の拂込は一株に付金十二圓五十錢とし第二回以後の拂込金額期日及其の方法は取締役會の決議を以て之を定む

第十條、第十一條、第十二條、第十三條、第十四條、第十五條(略)

第十六條 株式名簿の變換は毎年四月一日及十月一日より其の期の定時株主總會終結の日迄之を停止す臨時株主總會の通知を發したる日より其の總會終結の日迄亦同し

第三章 株主總會

第十七條(略)

第十八條 定時株主總會は毎年五月及十一月の兩度之を招集し臨時株主總會は必要に應じ隨時之を招集す

第十九條、第二十條、第二十一條(略)

第四章 役員

第二十二條 本會社に取締役十三名以內監査役五名以內を置く

第二十三條 取締役は本會社株式參百株以上を所有する株主中より株主總會之を選任す取締役及監査役の選任に付ては豫め朝鮮總督府專賣局長の承認を受くるものとす

第二十四條 取締役の任期は滿參年監査役の任期は滿貳年とす但其の任期が配當期前に盡きたるときは其の配當期に關する定時株主總會の終結する迄其の任期を伸長す

缺員に依り選任せられたる取締役又は監査役の任期は他の取締役又は監査役の任期と同時に滿了するものとす

第二十五條、第二十六條(略)

第二十七條 取締役は取締役會を組織し本會社の重要なる事項を議決す

第二十八條 取締役會に於て社長專務取締役各一名を互選す但業務上支障なしと認むるときは取締役の決議に依り專務取締役を置かさることを得

社長は本會社を代表し社務を統轄す

專務取締役は社長を補佐し日常の社務を掌理す

第二十九條 社長事故あるときは專務取締役其の職務を代理す社長專務取締役共に事故あるときは取締役會の決議に依り取締役中より代理者を定む

第三十條 本會社に相談役若干名を置くことを得其の依囑は取締役會の決議を以て之を行ふ

第三十一條(略)

第五章 計算

第三十二條 本會社の計算は毎年三月末日及九月末日の二回之を行ふ

第三十三條、第三十四條(略)

附則

第三十五條 本會社の負擔すべき創業費は金四萬圓以內とす

第三十六條 本會社の株式は發起人に於て總數を引受け別に株式を募集せず

罷業から 暴動へ

上海埠頭を陸戰隊で警戒

【東京電報】(浣城第一遣外艦隊司令官發海軍省着電)上海の郵船埠頭工人は先月來會社に對し不當の要求をなしつゝあつた貨銀値上げの要求を拒絕された埠頭工人は廿八日午前八時より一齊罷業をなすに決した罷業團の一部暴動化する恐れあり廿八日早朝より各埠頭に陸戰隊を派遣し嚴重警戒中

交涉委員を任命

【南京廿八日發電】南京政府は駐英公使朱兆莘氏を廣東交涉委員に任命した

出方次第で 讓步する

リスアニヤ首相の聲明

【ベルリン廿七日發聯合】リスアニア首相ワルデマラス氏はロイテル通信社ベルリン特派員の訊ねに答へ同國の直面せるポーランド問題に對する氏の意見として大要左の如き返電を與へた

リスアニアに於ては去る九月タウロゲンに小革命勃發したるも右は直ちに政府の手によつて鎭壓したが革命黨員の一味がその當時リスアニアを脫出してポーランドに逃げ去つたのである、然してポーランドは目下これ等のリスアニア革命黨員をあやつりリスアニアに革命を起さんとしてゐる明白な證據がある、リスアニアはウイルナ領を放棄してこれをポーランドの手に渡すが如き事は絕對になさず國內各黨とも一致して反對してゐる、但しリスアニアはウイルナ問題に關して圓滿な協定を締結し且つポーランドがリスアニアの獨立を認めこれを尊重するに於ては速やかにポーランドと平時關係に復せんことを希望してゐる

革命說虛傳

【コブノ廿七日發聯合】リスアニアの首都コブノに革命勃發說傳播しワルデマラス政府は顚覆されたとの報道各地に流布されてゐる模樣であるが右は事實無根である、

後藤氏の送別晩餐會

【東京電報】後藤新平子の露都行きを盛んにする爲日露協會、東洋協會、東京市政調査會、露國倶樂部の四團體は十二月一日東京會館に送別晩餐會を開く事となつた

經濟

朝鮮信託 總會流會

會場紛糾す

朝鮮信託株式會社定時株主總會は二十八日午後二時より同社樓上において開會のはずであつたが、開會前重役側より妥協を申込み後藤、內海兩氏の斡旋で交涉を重ねたが妥協不成立に終るや、三時頃より本日出席株主は委任狀と百三十名、株數二萬四千九百八株にして半數に滿たないため、定款變更の件を決する事が出來ないので遺憾ながら延期すると述べるや村田株主が憤慨し「議長」と連呼するも耳に留めず退場して、どこかへ姿をくらましたので場內はけんけんごうごうとして蜂の巣をつゝいたやうになり、反重役派の調査によると株主總數は二百六十八名に對し二百十三名に達してゐる點が判明したので重役側を相手取り背任の告訴を提起すると意氣まいてゐるが本日は何故か平山社長は議場に顏を見せなかつた

結局は 告訴か

株主敦圍く

【仁川電話】朝鮮信託總會は別項の如く遂に流會となつたが、一方株主の態度はその際に達し、一人として退場する者なく悲壯の氣漲り場內にみなぎる所において、直に緊急株主會を開いた結果、午後六時までに重役が出席せない時は背任の告訴を提起するとの決議をなし、同時に仁川署に對して重役の所在搜査を願ひ出たが、午後六時に至り仁川署から京城側重役天日、小杉、小林の三氏は某所に居るが、發見の回答があつたので株主側はやむを得ず委員五名を擧げて對策を講ずる事になり、村田、中島、永井、熊谷、美濃谷の五氏が選任され午後六時十分漸く散會した。しかして委員は二十八日夜深更まで某所に集合し、今後の對策につき凝議する所があつたが、無責任極まる重役の態度に憤慨し結局は告訴を提起する豫行となつた

運送業者 公開狀

飽く迄初志を貫徹す

既報一驛一店反對の荷主大會決議に對し運送合同有志會の小委員兒玉、河合、本岡、野田の四氏及び朝鮮運送同友會專務等は二十八日午後二時鐵道局に戶田理事を訪問し、今後執るべき態度を協議したが、荷主側委員會が廿九日鐵道局に陳情するはずなので、鐵道運送兩者の態度は決定に至らなかつた。しかしあくまで小運送業を統制するため同有志會では地方有志の士氣を鼓舞するため同時に又、荷主大會の決議文により一般民衆が誤解するをおそれて、二十八日夜京城商議で運送業大會を開き、一驛一店の案を可決し左の公開狀を可決し二十九日發表することにした

公開狀

敢て賢明なる一般民衆の裁斷を乞ふ

我々有志は小運送界の既往と現狀とに鑑み周圍の事情に省みて鐵道當局の御方針に副ひ、各自の犧牲を拂ふて將來の營業實績を投げ出し、茲に統一的大合同を企圖し、文化の進展に伴ふ國策に順應して業務の改善を行ひ一般荷主の利便を增進してその信用を厚くすると共に鐵道船舶の機能を全からしむべき良なる補助機關たり且つ商取引經濟機關としてもその地位を確立し以て社會に貢獻せんとするものなりこの趣旨の下に當初より一般荷主の諒解を求め或は口頭に或は書面にその同意を求めること數回に亙る、然るに何事ぞ、突如として京城に於て反對荷主大會を開き虛說を是れ事とし自己本位とする非紳士的なる文字を羅列したる文書を撒布し、論理の整はざる演說を敢てする等、心あるものをしてその愚を思はしむ、而してその反對の骨子は合同會社になれば自然獨占に流れ、取扱不親切となり、料金の昂騰を來すといふが如き未知數を論據とし官僚の方法としては國民生活の安定を脅かすといひ、文化の向上を阻止し商業發達の基礎を破壞するといひ、二、三會社に利する外國家並に國民の蒙る損害甚大なりといひ、商工業を死地に陷るゝ重大問題なりと、殆どその論據をいづれに求めたるかを疑はる更に大會決議文に至りては商業發達の基礎を破壞し、文化の發展を阻止するといひ、新しき文字としては民衆の公器たる國有鐵道の精神を無視し、社會公衆の利便を阻害するといふが如き、白を黑と評するの文字を羅列するに止まる斯くの如き無理解極まる言動を敢てし、一般民衆をしてその歸趨を誤まらしめ、吾人の正行を毀するはその罪の大なるを知るべし、もしそれこれに因を發しあらば其の責任は自然已れに出でゝ已れに歸すべきを覺悟せざるべからず、茲に一文を草し賢明なる一般民衆の判斷を仰ぐ

合同有志會

東海線起工

東海北部線安邊起工敷谷間の建設は鐵道局に於て設計を急いで居つたが漸く測量完了し目下線路選定及施工何中にて來月早々起工する豫定である 而して同區間を第一工區安邊揭浜間十キロ米第二工區揭浜葉間十キロ米第三工區葉除谷間十一キロ米に分割して着工する計畫になつて居る。

永興炭の擴張

永興炭礦株式會社(資本金百五十萬圓四分の一拂込)は十二月十日創立總會を開き擴張事業に着手することになつたが從來二本の斜坑があつたのを今回新たに幅十二尺の斜坑を掘りそれを卷揚機として十一箇の卷揚機を据付け、一ケ年四萬噸の石炭を搬出すべく、運搬は咸鏡線文峰驛の盛況と共にそこから積出す事になつた

金剛電新重役

金剛山電氣鐵道會社は二十四日東京で總會を開き、第一期二分配當の案を可決したが、取締役一名補缺(山本條太郎氏辭任)選擧の結果專務木村雄次氏が當選した

鮮銀券週報

自十一月二十日至廿六日(單位圓)

一總發行平均高 [illegible]
內正貨準備平均 [illegible]
保證準備平均 [illegible]
一週末銀行券發行 [illegible]

碧蹄金組成る

高陽郡碧蹄面高陽里所在高陽金融組合碧蹄出張所は今回碧蹄金融組合として昇格、獨立し申圭善氏が組合長として就任した

株式

大株短期引跡

大新	八十九圓二	(不變)
鐘新	百三十九圓	(三十錢高)
久原	六十五圓	(三十錢高)
東新	百六十八圓五	(十錢高)

京取短期比較

廿六日後場最終値と廿八日後場最終値と比較すると京取十錢安鐘新一圓三十錢安大新二圓四十錢安東新一圓九十錢安

東京株式短期止

	寄附	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期正米

鮮內延べ(廿五日後場)

[illegible]

各地期米後止

[illegible]

東西受渡米

廿八日前場限りで納會を告げた大阪期米は九千石にして受渡値は二十八圓六十錢東京三千九百石にして二十九圓三十錢である

大阪期米市況

[illegible]

大阪期米保合

[illegible]

市況

橫濱生糸大引

一、二九四圓 一、三二五圓

人蔘昂騰か

[illegible]

醬油保合

[illegible]

京城日報　三土藏相の演說

三土藏相の關西銀行大會における演說を見て、われ等は氏が今春の議會において若槻內閣の豫算を批評した文句を想起した。即ち三土氏は昭和二年度の豫算が數字的に非常に膨脹してゐるに拘らず一向緊縮の見るべきものなく、徒らに總花的に經費を增加せしめたことを痛論してゐるのである。然るにその三土氏が藏相として編成した明年度豫算は今年度に比して三千萬圓の增額を示してゐるが、そこに政友會の經綸なるものが果して現はれてゐるであらうか。藏相は地租移讓および義務教育費國庫負擔は在野時代からの二大政策だといつてゐるが、その地租移讓は昭和五年度まで實現しないのである。また義務教育費については自作農創設維持と內閣不統一のゴタゴタを暴露したのみで豫算には現れず、その歲出豫算中の新規增加額は一億八千萬圓といふ莫大なものであるけれど產業振興の施設としては殆どこれぞといふものはない。藏相は『明年度豫算においては農林省商工省の所管に屬するもののみならず、內務、文部、遞信等の所管においても直接間接產業の振興に必要なる施設に關して新に計畫せるもの又は從來の計畫を擴張したるものゝ相當多いのであります。また河川の改修、港灣の修築、道路の改良等につき、或は事業の繰上げを行ひ、或は新規に追加したものが少くありません。今日その主要なる事項だけでも列擧しようかと考へましたが、餘りに多岐にわたりますから之を省略します』と述べてゐるが、これは三土氏が前內閣の豫算を批評した『總花的』のものたるを自白してゐる。われ等は更に現大藏政務次官大口喜六氏が矢張り前內閣の豫算を批評した文句をひいて見よう。氏はいふ『一方豫算を見ると、相も變らず總花的バラ撒きで五萬や十萬の金を五十余件に撒まいて、これもやるあれもやるといふのだ。これでは豫算の效果は擧りますまい。一つの目的を立てゝその方針に向はねばならぬ』云々。然るに三土氏の說明によれば來年度の產業振興に關する施設經費は『その主要なる事項だけでも』列擧するに遑ない程澤山あるのである。これでは政府にも現內閣の產業立國的特色を認める譯に行かないのである。

二

しかしながらわれ等は三土藏相が政友會の積極政策を遮二無二實現する勇氣がなく、前內閣の緊縮財政方針による今年度豫算より、僅三千萬圓位の增額に喰止めたことを寧ろ多とするものである。藏相はこれがために政友會內部で不評判になつてゐる樣であるが、それはやがて三土氏の政治家としての眞價値を示すものに外ならない。濱口民政黨總裁は現內閣の豫算に對し『いはゆる積極政策積極財政の下に編成せられたる空前の大豫算は徒らにその濫費無方針を暴露するのみであつて、一も中心政策と目すべきものを有しないやうであります』と述べて三土氏の口調そのまゝ竹篦返しをやつてゐる。然しわれ等から見れば現在の行政組織では殊々各省の豫算が膨脹して、いはゆる大藏省大方針を實現し得ないのはやむを得ないものがあると思ふ。いまに濱口氏が局に立つても、やはり同じやうな攻擊をうけるのではなからうか。たゞ濱口總裁の前言した如く財政整理の問題については、三土藏相も腦目がないであらう。氏はこれについて一言も觸れず、僅に觸れて行政合同の必要を力說して、お茶をにごしてゐる。銀行の合同もとより必要である。しかし目前の問題は一日も早く財政を整理し、預金者を保護し、財界を安定せしめることである。藏相の努力を要望しなければならぬ。

勞働者扶助法案
來議會に提出する　政府立案の要綱

第五十四議會に提出すべき政府の勞働者扶助法案の要綱は左の通りである

▲第一　本法は左の各號の一に該當する事業に之を適用すること但し工場法の適用を受くる工場鑛業法の適用を受くる事業を除く

（一）常時十人以上の勞働者を使用する砂礦採取業石切業其の他土石の採掘又は採取の事業

（二）土木工事又は工作物の建設保存、修理變更若くは破壞の工事にして左の一に該當するもの

（イ）土木工事又は工作物の建設保存、修理變更若くは破壞の工事をなすを業とする者のなす工事にして其の當用命令を以て定むる金額以上のもの

（ロ）鐵道若くは軌道の事業又は上下水、電氣瓦斯の供給の事業を行ふ者のなす直營工事

（ハ）國府縣、市町村又は之に準ずべき者のなす直營工事

（三）鐵道、軌道又は常時十人以上の勞働者を使用する乘合自動車に依る運送の事業及其附屬の事業其の他勅令を以て指定する陸上運送の事業にして常時十人以上の勞働者を使用するもの

（四）船舶より若くは船舶への貨物の積卸の事業又は停車場、倉庫業者の倉庫若くは保稅地域に於ける貨物の取扱の事業にして常時十人以上の勞働者を使用するもの

▲第二　勞働者業務上負傷し、疾病に罹り又は死亡したるときは事業者は勅令の定むる所に依り本人又は其の遺族若くは本人の死亡當時其の收入に依り生計の維持したる者を扶助すべきこと前項の事業者とは勞働者を使用して事業をなす者を謂ふこと。但し事業の全部又は一部が數次の請負に依り爲さるゝ場合に於ては第一次の請負人を以て事業者とすること

▲第三　行政官廳必要ありと認めるときは當該官吏をして事業の行はるゝ場所に臨檢せしむることを得ること

▲第四　事業者故なく其の義務を履行せず又は不正の手段に依り其の義務を免れんとしたる時は千圓以下の罰金に處すること

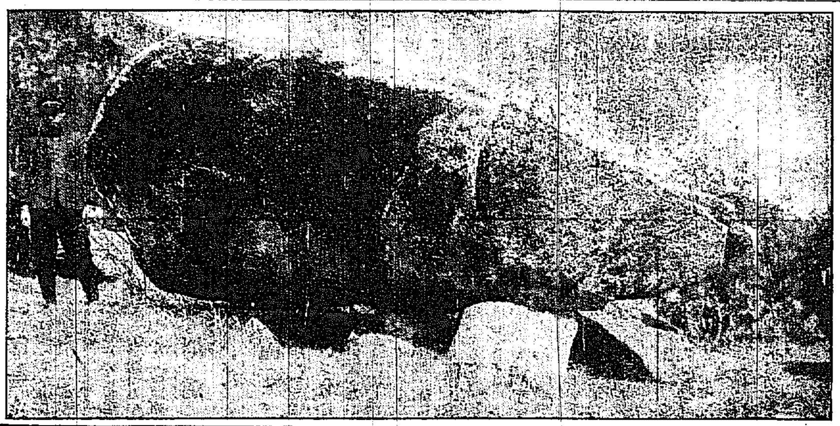
▲第五　正當の理由なくして當該官吏の臨檢を拒み、妨げ若くは忌避し又は其の尋問に對し答辯を爲さず若くは虛僞の陳述を爲したる者は五百圓以下の罰金に處すること

▲第六　事業者營業に關し成年者と同一の能力を有せざる未成年者若くは禁治產者なる場合又は法人なる場合に於ては事業者に適用すべき罰則は其の法定代理人又は法令の規定に依り法人を代表する者に之を適用すること

▲第七　事業者は其の代理人、戶主、家族、同居人、雇人、其他の從業者にして本法に違反する所爲をなしたる時は自己の指揮に出でざるの故を以て其の處罰を免るゝ事を得ざること

▲第八　本法中罰則は國、府縣、市町村其の他之に準ずべき者に之を適用せざること

▲第九　本法施行の期日は勅令を以て之を定むること



ドルメン　全羅南道高興郡に在り所謂南方ドルメンと稱するもの

ドルメンの話（中）
南方式ドルメンと北方式ドルメンの相違
城大教授　小田省吾氏談

◇……ドルメンの構造は驚くばかりの巨大な石が二個三個若くは四個の石柱によつてさゝへられてをるのであつてこの巨大なる石を假に蓋石と申しましよう。餘り其蓋石が大きいので地方によつてはノルブンドル即ち廢石と呼ばれる處もあるのであります。この巨大なる蓋石とこれをさゝへる石柱とは普通地表にあらはれてゐるのであるが、この石柱は無論四個から成り立つたものと考へられます。これにも大小があつて北方に見出されるものはその石柱が高く南に見出されるものはその石柱が低いので、これをまた假りに北方式と南方式とに區別することが出來るやうに思はれます。

◇……次ぎに地下の構造は如何になつてゐるか、又これが墳墓ならば何れがその主要部であるかといふことは最近の如く昨年全羅南道で發掘調査を試み、先般また慶州附近で同樣の調査を行つた結果、南方式のものについては大分明かになつて來たのであるが、北方式のものはまだそこまで行つておらぬのであります。

◇……先日慶尙北道大邱の府內においてドルメンがあるといふ報告に接し、本府より小泉顯夫氏を出張せしめて調査したのであるが、これによつて又更に新しき事實を知ることが出來たのは誠に興味あることであります。

◇……そもく朝鮮の有史以前の住民の墳墓と思はれるものに二種類あります。一はケールン即ち積石塚で、一は即ちドルメンであります。ケールンは北鮮地方に多少存在してゐることを聞いてゐるがまだその分布を確定に調査する暇がないのであります。南鮮地方においては餘り多くを聞かなかつたが近年本府の調査によつて忠清南道扶餘邊の丘陵に數ケ存在してゐるといふことを確め得たのであります。

◇……今般大邱で調査したドルメンはケールンの上に柱石と共に巨大なる蓋石を置いたものであるといふ事であつてこれによつてもまたドルメンが古代住民の墳墓たることを證明しうるやうに思はるゝのであります。しかしてこれ等はまだかつて聞かない形式のものであつて考古學上多大の參考となるものであると考へられるのであります。尤もその以前慶尙北道慶州郡內で調査したドルメンは大邱附近のと同樣のものであるといふことであるから、期待つて大邱附近の資料となるものを確實にこれ等のドルメンを保存したいものと考へて居ます。しかして大邱府內（中學校前）のドルメンからは彌生式の土器の破片および完全なる石鏃が發見されて居ます。最近仁川府の附近なる富川郡文鶴面鶴翼里の一丘陵上に七八個のドルメン群が發見せられたことはすでに新聞紙上にも報道されましたが、よつて上記の調査と關係上更にその調査の必要を認め本月廿六日から小泉、澤兩囑託の手で調査をはじめました。その形はやゝ小さいやうだが立派なドルメンであつて北方式に屬するものであるからこの方面の研究として面白い結果をもたらすであらうと期待されて居ます。

不正競爭防止法案
愈よ來議會に提出に決し　商工省立案を急ぐ

商工省では萬國工業所有權保護同盟條約の改訂に基きさきに不正競爭防止法案要綱を目論見これが法案を作成しこれが關係省たる外務省に囘附しその說明を求め前期議會に提案の豫定であつたが該法案審定に伴つては我國民生活に顯然上非常な影響を受ける必要がありこれについて司法當局との意見の相違を來たし遂に前議會には提出不可能に終つたが該法案の成否は國際的に最も重要な關係を持つものであり若しこれが成立とならば我國の一大恥辱ともなり又一方萬國工業所有權保護同盟條約によれば明昭和三年五月までには右の國內法を制定する必要がありかたく非常な急を要するので商工省は過般來これが制定につき鋭意立案を進めて昨今再び司法省並に外務省と合議を進めてゐるがこの程に至り大體司法省との諒解も成つた模樣であるから多少原案の修正を行つた上いよく來たる五十四議會に提出の運びとなる豫定であるが右不正競爭防止法案の要點は左の如き諸般の不正競爭に對する除害防止に關する規定したものである。

一、商品の名前その他の商品と同一又は類似のものを使用して混同を生じ易い事、

一、虛僞の申請により商品の信用を失墜せしめ易き事、

一、虛僞の原產地を表示して商品を該當せしむる事、

一、許可なくして條約國の紋章及旗章若しくは監督用證明用の記號刻印を使用する事、

神社制度調査會
來年五月頃實現
宗教法調査會に倣ひ　神社法を制定する

內務省は神社制度調査會設置の經費として一萬五千圓を明年度豫算に計上し既に豫算閣議で承認決定をみたが同調査會は敬神崇祖の國民的精神の作興上或ひは國民道德の根底であるがゆゑに現行神社制度に關して調査研究をなし以て根本的に大刷新を加へんとするものであるが主として神祭儀式、神職制度、神社財產の管理、宗教法規と神社法規の關係について調査研究するはずで宗教法規と神社法規との關係については時に宗教制度調査會より要望があつた關係で宗教法および神社法を制定するために最も重要なる問題とされてゐるしかして同調査會は文部省における宗教制度調査會同樣のもので宗教法に對する神社法制定の前提とみるべき調査機關であるが內務省神社局では神社法規、神社法なる特別法に依據するか或は現行法規に改正を加ふる態度をもつて考究するはずであるしかして同調査會の內容組織も大體宗教制度調査會と同樣に內務大臣の監督に屬し神社制度に關して調査審議をなし決定事項は內務大臣に建議する事になり會長に內務大臣就任として當局は勿論專門學者或は直接神社に奉仕する有識者等約三十名位の任命をみるはずであるが官制の公布は明三年五月頃となる模樣であるから直に立案に着手するとしても第五十五議會には提案の運びに成るであらう。

アプトン、クロース氏の「亞細亞の離反」を讀む【三】
宮館生

亞細亞諸民族の對外思潮傾向

日本　東京においては歐米を排斥する論說新聞紙は何れも筆を揃へて白人種特にアングロ、サクソン民族が世界の覇權を掌握せんが爲に各種の陰謀を企て、日本の正當にして且豐饒なる親愛をさへ絕えず妨害しつゝあることを非難してゐる。彼は日英同盟を廢棄するにつき、ワシントン會議において說明せられたる理由の如きは全く一種の僞善的辭令たるに外ならずしてその眞意はかへつてシンガポールの英國海軍根據地建設計畫の上に最も明確に表示せられてゐるものと考へてゐる。

又新嘉坡に於る米國の一海軍評論家がその國際のリンゴを聯想せる一詩篇の類に盛り一字を點つけたる事件に關して或る一新聞はアンクル、サムがリンゴの樹にしばりつけたる一小兒の咽喉を扼さんとするの繪を揭げしかしてこれに題して『神および人道の名において』と題せるを目擊したことがある、この一例に徵するも『アングロ、サクソン』民族に對する反感の如何に深刻なるかをトするに足るものがあると思ふ

日本における排外思想が如何に深刻であつたにせよ米國における排日と比較對照するときは先づ伯仲の間に居て選擇斷定の上ではプラス、マイナスになるからこの點に關して日本のみを深く咎むることは不當である、しかのみならず亞細亞諸國に對する日本の態度なるものはこれ等過激な著述の議論によりて決定せらるべきものにあらずして、相當思慮ありかつ聲望を有し比較的穩健なるべき指導者の意見に負ふところが多いのである

この點に關する日本の代表的意見を概括すれば大略左の如くである

田中政友會總裁曰く『米國と英國とが千九百二十四年七月の米國の移民法及英領屬民地に於ける同種の制限を撤廢して親善の實を表するに至らざる限りは吾人日本國民はアングロ、サクソン民族の友誼に信賴して意を安んずることは出來ぬ』と

日本の前內閣員にして大阪每日及東京日々の編輯顧問たる與野氏曰く『人種的平等問題を提げて立ちつゝある日本の背後には國民主義化したる支那と覺醒したる亞細亞の諸民族とは控へてゐる米國の議會は吾人を人類中の劣等の部類に編入するに付ては此點に排擠を排ふの必要性あら而して吾人日本國民は此目的の貫徹に努めつゝある間に隣邦の支那は依然として一大飛躍を試むることになつた其の結果政治的には恐らくは吾人日本國民を援助するに至るであらうと思ふ由來吾人の榮譽心を滿足せしむるものは物質的の大にあらずして精神的文化の向上である而して吾人の世界列國の班に伍するに至りたる年月よりすれば最年少の國民とも云へるだけにそれだけ人類の文化の向上に對して貢獻すべき一層重大なる使命を帶びてゐるのである、吾人は國と國との間に於て天惠の厚薄により著るしき貧富の差あることの事實に直面して其の不公平を整理するが爲に遠き將來ではあらうが國際社會主義なるもの生れ出で、現に國內に於ける民主的社會運動と同樣の經路を辿るに至るであらうと思ふ而して吾人の此推定は決して架空的幻想にあらずと信ずるのである』

更に日本現代の有名なる著作者鶴見祐輔氏の說に曰く『日本が現に國際的に蒙りつゝある社會的不正義を排除して公正なる地位に立つには唯鬪爭として勇往邁進するにあるのみだ而して其の周圍の障碍に頓挫して鬪爭邁進すべき場合ではない由來如何なる大國民と雖一度は不可能とも見ゆる難關を乘り越へて築き上げられたものである』と

三國會議の眞相（七）
細井肇

艦型砲徑と噸數隻數の問題

私は、パリからロンドンへ參ります十時、息子と娘を連れたイギリスの老人と汽車も一緒でした。大きなバスケットが汽車の網棚に半ば以上はみ出してゐる、それが娘さんの頭上へ落ちて來相なので、あぶなくはあるまいかと注意致しましたところ、件の老人がやをらそのバスケットを卸して膝掛の上に置き、これで安全だ、おッこちて來る虞れは無い、しかしアメリカなら危險かも知れない、──飛び上る惧れ──があるからナと冗談を云つて車內の一同を笑はせましたが、イギリス人はアメリカ人をガサツ成り上り者と賤んで居り、アメリカは、何のうすのろの老いぼれめがと、イギリス人を見くびつてゐる。

古來イギリスの國是は、自分に最も近い強強の國を叩き伏せるにあつた。英西戰爭然り、英佛戰爭然り、歐洲大戰も又然りであります。今や英國の獅子は老いたりと雖も、惟百年前のたとへ、決して一朝一夕に傳來の國是を擲ちきるやうなことはしない。現今、英國に最も近い強國のアメリカは、其の國土の大と有り餘り財力とを恃んで何事にも世界一で無ければ納まらぬ國となつて終つた。世間では、血は水よりも濃しといふ、成程米國民の一部には英國人と同じ血が流れてゐるかも知れませんが、兩雄並び立たずの古語通り、結局今回の會議にも暗默の競爭が猛烈に行はれてゐたのであります。

日に專門委員會でもナカく烈しい爭ひをやつた相であります。イギリスは通商路や海岸線が長い、世界の各地に植民地を持つてゐる。そこでどうしても多數の巡洋艦の隻數が要る。多數の隻數が要るから艦の型を小さくする、艦の型を小さくすると八吋砲は載せない、そこで軍艦の大きさと砲の大きさを先づ第一に定めて貰ひたい。それが決つた上で各國とも所要隻數を協定したいといふ、謂はゞ二段構えで切り出したのであります。

之に對してアメリカは、ナルほど英國はそれでよからうけれどアメリカは英國の樣に方々に海軍の根據地が無いだから石炭にしても水にしても、一時に澤山積むことの出來る大型の船が要る。小型の船ではヤクにたゝない。總噸數さへきめて置けば船の型は大型だらうが小型だらうが、それは其の國の自由にしたらいゝではないか。砲徑にしても八吋が何隻六吋が何隻と限る必要は無い。八吋砲が作りたくば八吋、六吋砲が欲しければ六吋を作るがよいと云つた筆法であります。

此の八吋砲と六吋砲は其の差僅かに二吋に過ぎないのでありますが、其威力といふものにたいさうな相違であります。大人と子供ぐらゐの差である。眞劍と竹光の差ともいへば間違ひは無い。八吋砲の前へ出ますと六吋砲は豆鐵砲のやうなもので、第一着彈距離が短いから八吋砲の側へ近寄ることが出來ない。諸砲きに豆鐵砲を放してゐるたのは何の役にもたゝない。零に零加へてもやはり零であります。豆鐵砲をイクラ澤山持つてゐても豆鐵砲以上になりやうは無い、先方も豆鐵砲でゐてくれてこそ始めて双方立ち向つて戰ふことが出來るワケであります。イギリスは交通商路海岸線が長いといふの他に、歐洲大戰當時の例を引いて一隻の獨艦の爲に數十隻の巡洋艦が必要だつた、イザ戰爭となればナカく隻數は要るのだと申し立てたのであります。スルと米國のジョーンスは嫌ッとなつて何故英國は平時に戰時の例を引くか、米國英國は米國を敵とでもおもつてゐるのかと激しく怒鳴り附けた相であります。

艦型と隻數の問題でもアメリカは頻りに總噸數さへ協定すればアトはいゝぢやないかと主張いたしましたが、イギリスも默つてはゐない、イザ戰爭といふ場合、何噸船を作らうといふのは無い、何隻作らうといふのが當然だ、然らば第一に船の隻數を定め、船の大きさや砲の大きさを定めて置るのが當り前ではないかとやり返す、と云つた風で、双方とも火の出るやうな喧嘩をやる、イツも其の間に介在して双方を宥め、正しい主張を一貫したのは日本全權並びに日本專門委員であります

このジョーンスといふ人物は卒直で面白い、他人の思惑など全く無頓着にヅケヅケと口を利く、或る時小林中將に對して

君の方では米國が十の比率を有つとか何とかいふが、このあひだ太平洋の大演習をやつた時、日本へ半分ほども近寄れなかつた、十も何もあつたものぢやない、

との御託宣であります。日本攻擊の大演習の事をヅケくといつてのけるのだから恐れ入る。小林中將は僕の論理ニコく笑つて

十でいけないものなら七では尙更ダメでは無いか、一番君と僕と入れ代らうか

とやつたので、流石のジョーンスも道理につまつて二の句が繼げなかつたといふ話も傳はつて居る

价川鐵道株式會社　列車時刻表（昭和二年十一月一日改正）

上り

列車番號	2	4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.09
栗隅里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	[illegible]
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.28
鳳興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
隅興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.46 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.55 定州行混 3.56	奉天行急 5.47 平壤行混 6.47	定州行混 9.20 釜山行急 10.17

下り

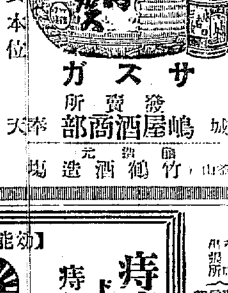
列車番號	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ急 7.58 平壤ヨリ混 5.24	平壤ヨリ混 10.00 10.36	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44
新安州發		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
安州着		8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
安州發		8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
北松里發		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
隅興里發		9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12
鳳興里發		9.50	12.30	2.07	5.08	7.30
价川着		10.17	12.57	2.24	5.35	7.57
价川發	前 8.05	11.00	1.15	4.30		
栗隅里發	8.15	11.10	1.25	4.40		
泉洞着	8.29	11.24	1.39	4.59		

外科　植村病院
院長醫學博士植村俊二
京城永樂町二丁目
電話本局三一七九二番

毛皮なめし
虎、熊、狐其他毛皮なめし致します
毛皮なめしの說明書御申越次第進呈
皮革製造販賣　雜用文化革具　諸師一手販賣
朝鮮仁川海岸町
仁川製革所

金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

第七回慶尙南道釀造品評會
名譽賞受領
三年連續優等賞受領
絕對品質本位

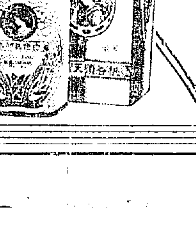


サスガ
發賣所　京城　嶋屋酒商部
釀造元　釜山　竹鶴酒造場

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社朝鮮商業銀行
頭取　和田一郎
副頭取　趙鎭泰

痔疾病者の福音
ドンナ頑固な痔疾でも必ず快癒する
痔の病專門靈藥
【効能第一】
印守田痔劑
印守田痔膏
本舖　守田天命堂
本劑は當未か數年痔病に苦しみ醫院の治療手術を受くること數回又あらゆる手當をしましたが些の効能なく其命に任す外なかりしが余りの苦しさに種々苦心研究の結果本劑を製し自ら試用するに全治するに至りました同病に苦しむ人々は迷はず直ちに御試用をお勸めいたします
御求めの際は必ず地標に御注意の上（モリタヂノクスリ）と御忘れない樣に御願ひします
各地有名藥房にあります

白色美顏水（はくしよくびがんすゐ）
シンから白い樣な白さに附く
純無鉛の水白粉



舶來の一流品に優るとも劣らず……分析立證された白色美顏水なら安心でございます
內務省衛生試驗所
無鉛證明

平南の物と人 (四)

リレーから贈りて

向江生

キーサンも燒酎も、平壤の名物 キーサンは、これを養成する學校があつて組織的に歌舞音曲、書畫の技を教へ、數はねでも娘たらしのテレン、テクダは年と共に命増して世に出て來る。

◇

平壤の燒酎は我社の名産投票に當選し一躍天下に名を成した品、キーサンと燒酎とを名物に持つ平壤は遊野郎の理想境、キーサンのしなやかな手から無色の燒酎が盃の縁にさゝれる時、正に價千金の情趣がありこの捨て難い情趣に與を捨て、子を捨て田を賣家をうつた男が古來幾百千人かあらう

◇

この平壤燒酎の產額は年六萬六千石の三百十九萬圓、地方產業として決して小さいものでない、しかし所が朝鮮人の嗜好が漸次日本酒に變り キーサンのしなやかな手から無色の燒酎が注がれたのは昔の事、今はキーサンをはべらして燒酎を飲む樣な不粹な人はまさしく天下の聾り者である、といつて酎が增して行く、キーサンの手から驅逐されても、朝鮮人の九分九厘までは燒酎からアルコール分を求め、燒酎によつて酩酊、泥醉の妙趣を味はつてゐるから前途は悲觀所か實に洋々たるものである

◇

平南の物產として鎭南浦リンゴ、無煙炭、平壤栗、平壤牛等は既く世に知られてゐる。然し何れも二、三百萬圓の產額に過ぎず、何といつても本道物產の大宗には米を擧げなければならぬ、一ヶ年約五十萬石、千七百萬圓を產し、名產や特產などと云ふ內外に誇る物も、その產額にいたると米に比し正に九牛一毛の感がある、今假に平安南道が產米改良を施し、質的向上で五分の擲べりを生じたとせんか、その利益は八十五萬圓に達し鎭南浦リンゴの十ケ年產額に匹敵し、六十萬圓より遙に多額である。全く米樣々

◇

平南で斯く重大な物產の一つとなつてゐる米も他道に比較すると實に貧弱極まるものである、全南の二百二十萬石を最高に咸北の十萬石を最低とする朝鮮十三道中、十一位にあり平南の下に位する所は僅に咸南、北の二道あるのみ、粟と大豆では僅に氣を吐いてゐるが、これとて只だ中位以上にあるといふに過ぎず、主產品の大宗たる米がかくの如き成績では全く本道は農產で他に誇る事を許されぬ 平壤の人々が工業地として平壤を宣傳せんとするのもむべなるかな

◇

斯樣に貧弱な米產額でありながら平南には米の移出港鎭南浦を持つてゐる。大正十四年に四十八萬石、一千七百八十萬圓を同港から移出してゐる平南の產米五十萬石から移出の四十九萬石を差ひくと僅に二萬石殘る、之が百二十四萬人の道民に殘された食糧米となる譯だが鎭南浦の移出米は決して本道產の物ばかりでなく、本道は寧ろその、ホンノ一部で多くは黃海道、平北の米も多少ここに出て來る要するに鎭南浦は他道米の移出港たるに過ぎぬ、しかし鎭南浦の人々は『自道產でも他道產でもそんな事は問題でない、兎に角鎭南浦は米の移出港として立つてゐるのだから、精々米が多く集まる樣に』と大した苦心をしてゐる

◇

他道の米を相撲をとつた鎭南浦の郡ち、平南に、名物平壤牛でも大には十萬頭の、いはゆる平壤牛が居り他を利用する所が鮮い、毎年生れるのが二萬六千頭、鍵錢三千餘頭餘齡を生ずる事になり、これだけは內地に行つて神戶牛に居がはりしても平南の畜牛は、年々減少を來たさぬ譯だが實際內地に輸出されてゐる畜牛は鎭南浦の港頭で大正十五年に千七百頭、汽車便が少くとも三、四千頭位あらうから一ヶ年平南牛は五千頭近く內地に行つてゐる、さうすると三千頭位ひは每年飼牛の減少を來たす事になるのだが實際は一向減少せぬ

◇

あの山を越へ、この川を渡つて平北からイローくと追はれて來る平北牛がそれを補充してゐるのだ、平北には二十萬の牛がゐる

慶尚北道

東海岸鐵道起工問題

陳情委員報告

東海岸鐵道起工問題につき過日鮮經濟上よりするも一日も早く起工に着手方陳情のため道內各面を代表して興海面長崔項より中谷雄誠け去る十八日浦項出發上府した、廿六日午前十時から金融組合浦項支店で公職者有志を集めこれが報告會をなした（浦項）

運送會社事業開始

慶北各地の貨物運送店に運送店を中心に設立中にある運送株式會社は去る二十二日創立總會を開き十二月一日から營業を開始することゝなつた（金泉）

▲資本金六萬圓 ▲取締役社長 高田直資 專務取締役 岡崎直助 取締役 山上三樂 庄田建志 監査役 岡崎喜三郎 九八 和田泰市

志方樂天氏講演

各地巡講の途にある桃山報德會主幹志方樂天氏並に村上健次郎氏は報德會佛教婦人會後援の下に去る廿四日、廿五日の兩日にわたり金泉會教化講演と民族精神作興アジア民族の經濟破局の歷史につき講演あり盛會であつた（金泉）

平安北道

國境の耐寒飛行

一月下旬に決行する

國境の耐寒飛行決行のため新義州飛行場建設中の所轄平壤飛行學校では曩に候補地たる府外の麻田洞の府有地一萬六千坪（長さ二百十間幅七十四間）の整地作業を終了し廿五日引あげたか該飛行場は從來の飛行場ではあるが少し規模を大きくしすでに地ならしに着手した因に耐寒飛行は一月下旬の酷寒期に決行するもので參加部隊は飛行學校の四機平壤飛行聯隊より三機の計七機の飛行機であるが耐寒飛行としては未だかつてなき大試驗である（新義州）

動倹週間成績

江界郡內における過日の勤倹週間成績は貯金四萬圓に達し頗る好成績である（新義州）

滿鮮戰跡見學

第二十師團中川參謀長以下將校二十三名の一行は鮮滿戰跡視察のため廿七日午前十時來義新義亭において統一時間現地戰術研究の上午後一時過鐵道九連城に向つた（義州）

道路改修と金組設立

高山鎭有志道廳訪問

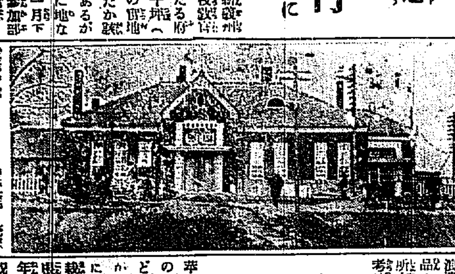
去る十八日高山鎭公立普通學校に高山、瀛街、山下三面有志集合の上高山鎭江界間三等道路を昭和三年度に改修工事に着手および當面の金融組合の設立を決議しこれが實現のため三面代表者として池本常一氏は二十日新義州に道廳を訪ひ陳情する處があつたが右三面の戶數は約三千人口一萬七千餘である（高山鎭）

人命救助表彰

平北道廳では北鎭州鐵道警察署の出張所巡査部長および船夫金瑞遠、張雲鳳の三名は客月四日午後六時鴨綠江渡船の沈沒に際し溺死せんとした徐興泳を救助した廉で廿五日各道知事から表彰された（新義州）

改築された

新義州荷扱所



新義州最古の建物たる新義州荷扱所は過般來驛舍の改築と共に改築工事中であつたが昨今竣成した工費一萬八千圓建坪七十八坪=寫眞はその全景（新義州）

守備兵赤痢で斃る

新義州守備隊の一等卒大塚武雄丹南羽宮尾龍三氏は客月下旬赤痢で衛戍病院に入院中だつたが廿六日死去、午後四時守備隊兵一同は

平安南道

新幹會平壤支會設置

平壤の新幹會支部設置問題に對しては新幹會平壤支會設置に對しいづれも自派勢力によつてこれが設置をなさんと先頃より兩派幹部は出城し新幹會本部に諒解をうべく大運動中であつたが本部では兩派共聯系たる鉉媽、琳、金正潔、曹晩植等に對し支會設立の諒解を與へたるため同氏等はこれが設立準備中ですでに會員は四、五十名を得ているが同支部では宗教家、社會運動者、民族主義運動者教育者等の中より相當教養ある人格者のみを會員となし朝鮮における同會支部中での模範支部となすはづであると（平壤）

平壤府圖書博物館

來月末竣工か

建築中の平壤府圖書博物館は稍々工事を急ぎ本年十二月末までには大略の竣成をつげる見込であるが來春館內設備に取かゝり階下、二階は共に圖書閱覽室にあて三階は取敢ず目下中學校に保管中の樂浪遺品並に總督府へ貸與中の古蹟品を受け戻し更に平壤附近の遺物所有者を物色して古考その他の參考品を蒐集陳列する方針であると

林檎地獄 救濟策

只一途の悲觀說は無用

平南林檎は元山物に浮かされて鎭南浦、黃州の果樹園者は累年栽培家增加し殆ど止まる所を知らざる有樣である反面においては客年の如く販路に惱み生產過剩に陥り俗に一歩誤れば一萬圓もうかるの喜びも裏から嗤されるの悲境に陥り本年においても七八月の需要期の林檎が大阪その他の市場において賣盡の抹殺に鹽漬されたのに鑑み早くも先覺者は前途を悲觀する業者も多いが右に對し最近內地より歸來した某氏は語る 現狀から觀察するに栽培よりも販路の宣傳時代に移つて居るのである第一に朝鮮林檎業販說は無用只一途に專期より七八月迄の間に內地へ荷造りするのは考へである自分が四月に大阪の三越で鎭南浦林檎と青森品とを食ひ競べたが比較にならぬ久しく冷藏庫から引出して送つて來た南浦物はサクくして丸で餅を食ふ樣であつた然しながら十月十一月等と云ふ時季に兩產品を內地で食ひ比べたならばそれは勿論お話にならぬ程味において優つて居る朝鮮林檎の國光等と來たら賞讃の的となるは請合ひである此の意味から朝鮮林檎は內地へ向けては春季から七八月迄に送るのは全然不評を招く基であるから、どうしても紅玉や國光に全力を注ぎ時期を見計つて送る事と販路の擴張と云ふ事は先づ刻下の急務だと自分は信ずる（平壤）

牛肉業者協議

平壤の牛肉業者は組合組織であるが近來販賣の競爭激甚を極め中には利害を度外して安賣をするので組合當局としては至便の策であるが結局は漸次獸肉を安く求めるに止まる狀況でありこの問題はしばく營業組合にて研究され或はかけ肉賣止或は全然各店共販賣するが註文取の使用人を廢する等の試みもあつたが何れも徹底せぬので數日中に組合は會合して共同一致で競爭を避け適當な値段で供給先に滿足を與へる方法を協定するはずである（平壤）

平壤高女改築落成式

三十日午前十一時より平壤府では高等女學校改築落成式擧行のため有力者を招待し終りて生徒學藝品の展覽をなすと（平壤）

汽車顚覆企圖犯人

懲役二年判決

黃海道黃州郡黃州面雲興里一五〇李金三事張致三（二〇）に係る二十五日午後五時汽車顚覆を企圖し

平電が變電機購入

來月中に据附

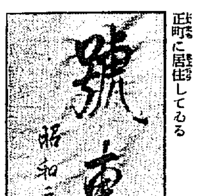
平壤府電氣課では電車延長に伴ひ從來の變電機では結局能率不足となるので今回ドイツ製の四百キロワット水銀整流機を購入しすでに該機械は鎭南浦まで着荷して居るのであるが右の機械は植民地でも大邱、釜山に使用して居るだけで京城にすら未だ使つてないが最新式の機械で回轉せずに交流を直流となし水銀の力を以て最高能率を發揮しうる新機械で輸入であるが十二月末日までには据つけを終る見込である（平壤）

平南雜組

◇正月が迫りよく餅屋が活躍を開始して居るが本年は今の所糯米の相場は特に高いだけに白米と異なり値段一向に下落せず一升三十六錢內外でつき賃共に矢張り例年の如く五十錢內外であるが客年と比べると一升に約二錢安値なるだけである例年京城から同種糯米が入つて大口の註文が殺到するが例であるから結局糯米のみは本年も左程の異動なきはずである

◇今を盛りと林檎の果物店頭を賑はして居るは柿と林檎と蜜柑であるが中にも蜜柑は本年は內地生產地たる靜岡、紀州、伊豫九州とも近年にない上出來で非常に玉も大きく立派なものが荷されて居るので目下平壤では小賣一箱が一圓三十錢內外であるが日用品でもない人々が不景氣風に永らく染まれた加減でどうしても賣行が鈍く蓋し止むを得ない事であるが生產が豐富であつたのと購買力とを綜合して考へれば本年末から來春にかけて蜜柑の相場は下落するものと見られて居る

◇平壤上需品は廿六日午前二時頃飯舍內に蒸留せる牝牛六匹を竊まれた



東郷元帥から雅號を貰ふ

關西における酒造界の泰斗中村能文翁氏は伊藤公生前中能文の文の字を貰つて文號と號して居たがこの度全北道知事の斡旋により東郷元帥から東郷の東の字を貰ひ受け改めて東文とした大政治家と武人の元帥から號を授けられたことは國家として實に無上の光榮である爲に氏は東郷元帥の揮毫にかゝるものである、なほ中能東文氏は全北道裡里大正町に居住してゐる

城基地一三五マイル四一鎖の地點なる同郡粟木里驛附近に寶地七貫八百四十匁の石地を裝置したる卅代は平壤地方法院において審理中であつたが二十六日懲役二年の判決を受けた（平壤）

慶尚南道

米豆移出大激增

原因は北海道の不作

昨年十一月より本年十月末までにおいて釜山港を經て移出された米豆の數量は玄米百四十二萬五千八百四十七石白米百六十七萬五百十九石大豆九萬一千百五十九石にしてこれを前年度のそれと比較する時は玄米において約九萬五千石を減少して居るが白米において實に六十五萬石、大豆六萬二千九百石の大激增を示しこれ鮮產米豆の威力を發揮したが白米需要增の原因として內地米作の不況となかんづく北海道が大不作なりしに基因する點なりと（釜山）

全羅北道

澁途夫殺害事件

小作爭議と關係はない

既報二十六日未明益山郡黃登面に南原人吉萬〇殺害事件は同日午前四時頃黃登面廳附近より遺體發見に至る途中南山の頂嶺において何者にか朝鮮式廻鐵を以て頭部および胸部を刺され殺害せられ赤彩髮を握つて現金二千百卅圓を強奪せられたるもので當時所轄警察において犯人搜査中であるが

事を見るらしい樣子で事件發生の如く喧傳せられつゝあるが右は全く根據なき事にして同一地方に於ても數時間內に世人の耳目を聳動すべき重大事件二件の發生を見るが如き全く近來になき事で同地方はこれ等の噂で持ち切つて居る（裡里）

東萊經由 期成運動の第一聲

內鮮有志三百餘名集合 廿七日の面民大會

釜山京城間四十マイルの東海岸線の鐵道敷設問題は數年來から擬しかつ期待すべき鐵道の問題として東萊經由の上釜山に接續する計畫の如く傳へられたるに最近に至つて海岸線經由を經て釜山に出づる線を直線に着手しがこれと關係の深い東萊經由の計畫がどうやら危しくなつて來たのでかくては到底東萊の發展を期することは出來ないと面民及び內地人有志者が種々協議した結果期成會を組織して對策講ずることに一決し廿七日正午より東萊面所にて內鮮有志三百餘名參集して面民大會を開催し所より小原福松氏參加し東萊面長秋氏の開會の辭を兼ねて趣旨の經過報告と道評議員金秉圭氏および小原福松氏の所感演說等あり、終つて滿場拍手の裡に左の決議をなし直ちに總督府道知事宛に打電しなほ今後の運動方法に關しては期成會幹部に一任し運動に要する一切の費用は各戶收入に應じて醵金し飽まで奮鬪することになりいよく運動は本舞臺に入つた（釜山）

決議

東海岸鐵道東萊經由に全力を傾注して目的の貫徹を期す

右決議す

光州學組祝賀會

光州學校組合では十二月一日創立二十周年記念築落成式と共に祝賀式を擧行する筈、二十二日町內總代會同して協議した（光州）

度量衡器檢査

今後も臨時に行ふ

光州署では廿五日臨時度量衡器の取締を施行、署員を二部に分ちて一部は郡の要地に立て商店より賣求めたる品につき一部は各戶につきて檢査を行つたが米一斗につき二合以上も不足したるあり衡器の自然狀態してひものされたるもありて不正な分は破棄せしめ使用に耐へるものは修理を加へしめたが今後も時々これが取締をなすはず

忠淸北道

拐帶畜組書記

新義州で捕る

既報、本月十七日忠州郡畜產組合書記李泳桓が同組合公金五千圓を拐帶逃走の件につき同日忠州署に屆出でをなしたが十八日右犯人が一足で滿洲方面に逃びせんとする危險一髮の所を新義州驛で乘込みの同署刑事が怪しき事と認め逆行取調べの上同驛警察署に引渡されたが、同人は多少の資產ある由で組合には全く實害なきものゝ如く內部に聞く處によれば同人はすでに本年夏頃組合の公金數百圓を横領浪費せし

全羅南道

棉業懇談會

全南道農會主催の棉業懇談會は二十五日午前十時より木浦公會堂において開催 道よりは知事代理として張技師その他の棉作關係課長、各地より當業者數名外に多數官民並に棉業者數名の出席あり池田農務課長より開催の挨拶をなした後に

傳染病豫防消毒

裡里署では傳染病豫防消毒のため本月二十日より裡里中心として附近住宅にわたり傳染病の豫防をなし消毒を勵行した

光州松亭里間

點燈計畫進捗

全南の首都たる光州とその入口たる松汀里間三里の道路の夜間旅行者の安全を期する爲多田光州署長は數次實地踏査に赴いたが光州と松汀里はいづれも要地であるので光州市內の商店に交渉して廣告燈を設置せしめ松汀里の商店と交渉して廣告燈を設けしむるに決定した由なるが漸次光州松汀里間の道路に十町乃至十五町置きに點燈する豫定なりと

武道有段會

全羅南道武道有段者八十名は武道獎勵の爲全南武道有段會を組織せるにより來月五日盛大の武德殿落成式において發會式を擧げるはず（光州）

東京海苔商人

全羅南道海苔狀況觀察のため東京海苔商人一行十三名が二十九日來道これが視察地たる麗水、高興、長興、木浦等を視察するので道では歡迎のため準備中（光州）

米院普校展覽會

米院普通學校では廿三、四兩日同校および米院面聯合會で教育品展覽會および生產品々評會を擧行した

技術員會議

郡農事技術員會議は廿八日から三十日まで三日間道廳會議室で開催（淸州）

忠淸南道

秋季弓道大會

一等は赤坂氏

鐵道局友會大田支部の秋季弓道大會は雅會を兼ね二十七日午前十時から鐵道弓道場において擧行したが會員の參會者と共に五十二名の多數に達した定刻岡田氏の開會の辭あり金的競射等の競射頗る盛況を極め四時散會した（大田）

▲競射（二十射）一等大田赤坂（十六本）本社メダル ▲二等龍山門田見（十六本）▲三等大田本司部谷院（十五本）▲四等大田本司（十五本）▲五等裡里荒木（十四本）▲六等大田森川 ▲七等龍山湯口 ▲八等大田西田 ▲九等大田福田 ▲十等大田淵上 以下略 ▲金的賞大田佐野 ▲團體競射 ▲一等大田（赤坂、西田、淵上、本司組）▲二等大田（梁村、村上、南、出利葉組）▲三等大田（奥谷、秀島、福田、中山組）

大中學藝會

大田中學校では二十六日午前十時二十分より同校講堂において學藝會を擧行、津田校長の開會の辭あり、一年乃至君の大化の新政と題する歷史にはじまり地理、博物、國語、英語、國史などの談話實驗に平素學習の知識と個性に適合せる題目の下に終始熱辯をふるつた殊に平井澤英君の英語、木村彈正君の瀨戶內海の地理、恒松浩君の國際道德の談話、井關英夫君の太平洋横斷飛行に就て、篠田淸治君の自己改造、西岡利昂君一國民の英語の對話、白石鐵男君の國防を始め金野一夫君の新兵器應用、秀津豐重、佐々木啓嗣兩君の理化の實驗尤も上出來でとうく盛況裡に三十三回にわたるプログラムを終へ津田校長の講評と訓示で午後四時十分盛會裡に閉會した（大田）

大田から

◇…伊關大田郡守は近く審査を受ける道路品評會郡路の下檢分をなすべく鷄山庶務主任帶同公州、錦山街道に出張した

◇…忠南道では美風的勤儉の精神を作興せしむべく來る十二月一日より七日間勤儉强調を實行すべく道內官公署各團體に通牒を發したので各郡では講演會其他適宜に開催實踐ある實績を擧げる事に努める

◇…八十聯隊大田第三大隊の除隊兵百六十五名は廿四日朝將來の希望と二年振り陛下に歸る喜びに恍々然として懷しき兵營を幾度か回顧しながら大田市民に辭訣し正午多數の官民有志に送られて歸郷し

◇…大田郵便局では除隊兵の爲め廿三日の祭日時に爲替貯金事務の取扱をなし便宜を與へた事は特筆にあたいする

◇…最近集配郵便の激增は素晴しいものであるが大田中學校、大田高等女學校、大田刑務所、三大隊、憲兵隊等取區域外にて委託者に返戾するもの極めて多く中村局長は是非市內に編入すべく申請すると

◇…鐵道局では湖南線故防止の一端として各線に標（吹鳴箇所）を設置する事となつたので大田運輸事務所小原運轉主任は二十三日臨時機關車に便乘し湖南線（大田木浦間）を運行し下檢分をなした

地方集會

▲咸南酒造聯合會設宴 咸南酒造同業組合聯合會では第一回利味會開催に當り廿七日夜料亭晉州屋に道廳幹部、稅務關係者新聞記者等多數を招待自祝の宴を張つた

▲菊水上棟式 咸興大和町に百卅坪の大廣間を有する三階建新築建築開業すべき料亭菊水では二十七日官民多數を招待盛大なる棟式を擧げた

▲福田氏慰勞宴 鎭南浦警察署前署長福田政一氏は先般退官し當地に於て實業に入るとなつたが鎭南浦府民は同氏多年の勞をねぎらふ意味にして廿六日午後六時より朝日館に於て慰勞の宴を張つたが多數府民の出席あり非常な盛會であつた

▲三越支店增築披露 大連三越支店では豫て增築中の處此程完成したまく濱田本店營業取締役の來連を機會に去る廿四日午後五時から同店三階大ホールで滿鐵首腦部、大連民政署關東廳大連公職者其他を招待し披露宴を張つた

▲組合創立披露 忠北穀米穀貿易商組合では創立披露のため去る二十六日知事以下官民多數を料亭ほへと〻招待した

▲東方飯店披露 安東支那町料亭鴨江春に十數年支配人であつた孫錫軒氏は今回勇退した同亭の向ひ側の東方飯店を引受け日本向きに經營する事となり廿六日夜新義州の官民有力者を招待披露宴を張つた

地方人事

▲小津孟博士（前安東醫院長）廿七日安東發歸國

▲白鳥文雄博士（長春醫院長）廿七日安東發赴任

▲宮川（新義州ホテル主任）釜山から廿七日歸任

▲阿部慶南財務部長 出張中の處廿七日朝歸任

▲追間房太郎氏（釜山實業家）廿七日朝東京より歸釜

▲麟豹第七十聯隊長 廿七日夜教練查閱の爲め大邱より釜山へ

▲上原第廿師團長 同上查閱の爲め廿七日夜釜山へ

▲三上清津府尹 二十七日清津發の釜山丸で浦潮に向ひ同地方の商港を視察來月七、八日頃歸清

▲淺見通訳師（日蓮宗朝鮮司監）北鮮巡錫のため二十七日清津へ二泊の上會寧、雄基より國境を巡錫する

▲栗野安東地方事務所長 ▲太田奉天所長 ▲森下安東驛長 ▲阪川北氏（元安東驛長）廿五日安東兩地の各官衙及有力者を訪問離任及告別挨拶をなした

十一月廿七日から廿九日まで

本社釜山支局樓上で展覽即賣

帝展審查員と入選畫伯百餘名の揮毫

現代日本書大展覽會

尺五絹本百口を大廉價で即賣

大家の作品が廉くて買へる又となき好機

主催 京城日報社

清腦新劑

チエヤー

彼等の円滿振り!!

新婚の夫よりも遙かに若す。

チエヤー服藥による

頭腦健明

精力絶倫

の故を以て

老も若きも服藥は當り

・頭痛即効

・頭腦明晰

新頭痛藥

各地有名藥舖にあり

本舖

合資會社 松內補陽堂 大連

朝鮮米の代表
北栗無砂米
文字通り一粒の砂も無いのが自慢

無砂米の產地は黃海道載寧江岸の平野で左岸は載寧郡に屬し載寧平野と唱へ右は鳳山郡に屬し鳳山平野又は沙里院平野と稱してゐる

西鮮の寶庫 で八千町歩地味の肥沃な事は朝鮮第一、近く安寧水利組合の完成により安岳郡富田五千町歩は無砂米產地として開拓される無砂米の名あるゆゑんは載寧江岸一帶の沃野は載寧江の潮水流により形成した沖積土壌で既に一粒の砂も發見する事を得ざる實田で從つてその產米は全然砂粒の混入を見ない處から『無砂米』の名あるゆゑんである由來朝鮮米は米質良好なるも石粒が混入して居るのが一大缺點とし石拔精選により辛ふじて聲價を保つて居るが石拔き精選でもなほかつ多少の石粒を混ずるがこの『無砂米』は文字通り一粒の砂もないといふので特に歡迎されてゐる北栗無砂米の

代表的產地 は載寧郡北栗面である無砂米產地八千町歩の內四千町歩は朝鮮拓殖の使命を以て生れた東洋拓殖會社の所有地で會社は朝鮮農業開發の目的を以てつとに內地の農家を收容し大正二年以來招來せる移住民約五百戶に達し農事の改良に主力を傾注せる結果その成績見るべきものありなかんづく北栗面は內地農村と何等異る所なく朝鮮における模範農村として推賞せられ產米は北栗移民米東拓の北栗丸拓米として定評あり朝鮮米の聲價をあげて居る

平野を貫流 する載寧江は西鮮の要港鎮南浦に舟楫の便あり產米は主として鎮南浦により各地に移出されてゐるので載寧鳳山平野產出の無砂米は又鎮南浦移出米として內地市場に聲價を博し沙里院より出づるものは沙里院米として名あり米の朝鮮として數多き米產地中北栗無砂米が朝鮮の米を代表し朝鮮の名產を代表してゐる譯でかつて本社で行つた朝鮮名產投票で一等に入選したのも偶然でない（沙里院）

京畿道

研究發表會

廿九日午後三時から仁川高等女學校において教育會を開催、高女教諭武藤治夫氏の『岩石の成因より見たる仁川の岩石』と題する研究發表がありをはつて一色仁川小學校長の簡單な講演があるはづ

稅關職員異動

仁川稅關では今回左の通り職員の異動を行ふた（括弧內は前任地）

元山支署へ　相澤　誠一（雄基）
雄基支署へ　橋本邦太郎（元山）
仁川監視課　佐藤　篤隆（本關）
同　川崎　能誠（同）
會寧支署へ　山田　長興（淸津）
淸津支署へ　谷口鐵雄（下汝坪）
下汝坪へ　天野　龍雄（雄基）
元山支署へ　舞園　斉（淸津）
同　山下　勇（[illegible]）
監視課勤務　松　江　勉（元山）
[illegible]出張所　宮永　敏一（本關）
三峰出張所　梅野　龍作（元山）
同　池永　岩一（本關）
監視課勤務　川島日出雄（京城）
京城支署へ　川上　純平（本關）

黃海道

東里市場限界提唱

沙里院東里市場（西林市場）といへば數年前市民が二派に分れ久しきにわたり、しのぎをけづり當局を手古ずらした場所で當時道知事は說得を叛仲裁し野菜市場と指定し漸く解決をつけたものであるに拘らず近時その他が殆ど雜貨市場に使用されて居るのみならずなほその他にも指定外の物品をならべ勝手に使用されて居る場所がありかたがたその市場限界が甚だあいまいであるからこの際速かにこれ等市場の限界を明確にされたいとの要求がこの程東里市場民たちから面當局へ提唱されて居る（沙里院）

國民協會發會
四日沙里院で

國民協會は十二月四日午後一時より沙里院商品陳列館にて黃海道支部發會式を會長金明濬氏主宰の下に擧行する

江原道

烽燧里護岸陳情

烽燧里は江東六郡沿岸中最近發展した漁村であるが漁港江の河口が閉塞して洪水の[illegible]多く住民の危惧少くないため全住民はしばしば會議を開き護岸工事について陳情する處あつたが[illegible]

[illegible]搬委員に選定して郡守引率の下に上京關係當局に陳情する處があつた（春川）

御眞影奉安殿完成

道廳內に新築中であつた御眞影奉安殿は近井清太郎氏請負で工費四百八十圓で工事中の處この程完成した（春川）

咸鏡北道

咸鏡新線の試乘
一日から三日間

咸鏡北、中部の新線も十二月一日より開通するので鐵道局今泉淸津出張所長は二十八、九の兩日新線試運轉を施し、一日より三日間沿線關係地方官民三百名を招いて試乘すべく案內することゝなつたが、新線開通に伴ひ驛長以下驛員廿五名、驛夫六十名、工夫六十名もスツかり採用ずみとなつた（淸津）

茂山無線竣工

今夏起工した茂山無線通信所はこの程竣工したので朝鮮軍司令部付工兵大尉齋藤勇麿氏は十一月二十日同所檢査をよび試驗通信、查閱その他の要務を帶びて來茂し二十三日羅南に向つた（茂山）

落成した城津郵便局

分會事務視察

茂山在鄕軍人分會および三長分會、上延社分會の現況事務視察のため十九師團村山大尉は十八日來茂、二十一日三長へ向つた二十二日三長分會の查閱後二十三日延社へ二十四日延社分會を觀察し二十五日延社發、羅南の途についた（茂山）

咸鏡南道

第一回唎酒會

[illegible]酒類[illegible]聯合會では廿七日[illegible]

上の狀勢を示し需要はますます增加する一方である。尚參入賞者は左記四名（咸興）▲元山府合成釀酒所 ▲永興郡姜明洙 ▲德源郡鄭璣珠 ▲咸興郡金杜鳳

鰮の水揚百萬圓
久し振りに漁村潤ふ

咸南沿岸の各郡には八月以來鰮の豐漁あり九月はやゝ衰へたが十月十四日から再び豐漁を傳へられ十一月上半期は相當の水あげを見てゐるが最も盛況を呈してゐた北部沿岸北靑利原端川地方はすでに終漁に近からんとし洪原以南の各郡はやゝ好況を見せてゐる、十月末現在における鰮漁獲高は主要漁村二十二ヶ村で二十八萬八千擔、價格五十八萬七千圓に達してゐるがその他の漁村の水揚げ高も右の三分の一には達すべく十月末までに八十萬圓の漁獲と見れば大差あるまいといはれてゐる、なほ十一月以後の分を合すれば本年の鰮漁獲高百萬圓突破は確實と見られ沿岸漁村も數年來の不況から救はれたと喜んでゐる（咸興）

明太は豐漁か
魚群續々沿岸に近づく

咸南水產試驗場の調査によると數日前から明太魚群は夥しく沿岸に近づき西湖津沖合四四マイルから白安端豆岸二三マイルの間が好漁場とせられ刺網漁船は平均二三百乃至四五百尾の好漁を續けてゐるがこれから漸次北方沿岸に回遊する模樣である。目下の狀況を續くれば水溫の狀況から考へても本年は明太魚の當り年ではあるまいかといはれてゐる（咸興）

中部延長線開通
自動車連絡短縮さる

十二月一日咸鏡線中部線の延長營業開始に伴ひうるさい自動車連絡は鐵嶺、群仙間八里約一時間半の近距離となり旅客の苦痛は一方ならず輕減さるゝ事になつてゐるが更に實際計數を見るに從來の一往復は下り三回、上り二回の運轉となり賃金も一里二十五錢（從來は三十錢）と低減さるゝはずで

[illegible]小松安衛氏は「最後の御奉公です」からといさぎよい態度を示してゐる（咸興）

御大典記念植桑

咸南農務課蠶業係では明年御大典紀念事業として平地郡十二郡の不足勝な蠶業狀態にある桑田を擴張化すべく一戶當五十本植桑をすゝめ、肥培管理を周到にしこれによつて農家經濟の緩和をはかるべく一方三百余圓の經費を以つて平地郡十二郡の農家戶數に對する五萬五千七萬四千八百九十戶に一萬二千四百八十二反歩、三百七十四萬四千五十本の植桑をなさしむる豫定で計畫を進めてゐる（咸興）

荷が足らぬ
埋頭四駄行方不明

帆船組合の柳盛丸は淸津から元山旭町加納商店の鹽鰮九十七駄七十三叺と同旭町永信商店の三十一駄を積み十五日元山に入港水上派出所に揚陸し十六日から立會の上買受け人十數名に區分して引渡した所約四駄二百四十叺程足らぬので元山署に屆出でそれぞれ調査中

惡店員

元山本町五丁目小田村喜一方店員忠淸道天安郡東面東山里崔泰禎（二七）は十五年五月から店の雜貨品を手當たり次第に持出し行商人林某に賣却し數百圓を銀行に貯金して居た事が發覺し取調べを受けて居る（元山）

滿洲

ボーナス
四百五十萬圓

滿鐵と關東廳が共に來たる十日一齊に辭令と、ボーナスを渡す模樣であるがその金額と人數合は滿鐵[illegible]二十萬圓以上で給料の一ケ月半位が普通賞與それに特別賞與が一ケ月分の見當である、關東廳方面は總額百三十萬圓で平均本俸の三十割その內譯は廳費豫算百十五萬九千圓地方費十三萬九千圓の割合で官衙別にすると廳費の分で大連民政署九萬二千圓地方費三萬一千圓遞信局三十萬六千圓、警務關係三十六萬八千圓、學校教職員二十四萬二千圓關東廳、大連旅順、金州、普蘭店、貔子窩、民政署の分は十萬圓ついと成つてをる以上の大半は大連市に落ちる金で今から商人連では事務方法に目を丸くしてゐる

淺山卓至引致さる

咸興市生れ森太郞三男亞科一郞淺山卓至（二三）といふ男は去る七月京城から安東の望月安太郞をたよつて來たが以前からの無職徒食でいたる處料理屋荒しをやつたばかりか仲居を毆打したり金の無心をした事が[illegible]

朝鮮名產投票
第一位入選
（拓）（サ）（移）印
北栗無砂米
產地……黃海道　載寧郡　鳳山郡
一圓
東洋拓殖株式會社沙里院支店

作動の優秀を以て驀行く
シボレー號
一噸積貨物自動車

何故にシボレー號乘用自動車が今日世界最大の賣行を有して居るかの理由は、何故に貨物運搬用並に乘合自動車用として是非シボレー號一噸積貨物自動車の御採用をお勸めするかの理由であります。構造の堅牢、作動の優秀、經費の節約——之れが本車の價値の構成要素であります。
最早や問題はありません、本車を所有する數千人の日本の同胞は、數萬哩の日本の道路の上に日夜使用して之に試驗濟の極印を押して居ります。
現に本車は過ぐる十ヶ月間に六十一割二分の販賣增加率を示しました。
何卒陳列中の本車を御一覽の上多數御購入を願ひます。

後車軸、後撥條及び車輛は荷重增加のため尤も頑丈に造らる。

定價　シボレー一噸積トラック・シャシー　金千九百貳拾五圓（大阪渡）

日本ゼネラル・モータース株式會社　シボレー及オークランド特約販賣店
朝鮮中央及北部九道　W・W・テイラー商會　京城府太平通二丁目四〇　電本二一八三番
支店　元山驛前通

日本ゼネラル・モータース株式會社

醫學博士渡邊　晋
皮膚（皮膚病、黴毒、手術）
泌尿（泌尿器病、淋病、下疳）
性病科（黴毒、淋病、下疳）
診察時間　朝診九時ヨリ十二時半　夕診三時半ヨリ六時半
但シ日曜祭日ハ午前中
入院隨時
京城黃金町二丁目一九八　日本生命ビル裏角
電話本局八九四番

仁川出帆
尼ヶ崎汽船△印は船客御斷り申候
秀吉丸　十一月二十二日
尼ヶ崎　民丸　十一月二十四日
神戶　永安丸　十一月二十四日
阪神、木浦、群山　城尾丸　十一月二十八日
赤見、群山、名古屋、淸水、東京
伏見丸　十二月二日
四日市　代丸　同
八千代丸　同　十二月三日
吉祥丸　十二月四日
仁川海岸町　尼ヶ崎汽船取扱店　高杉回漕部（電話五九番）

仁川汽船出帆
定期航路
海州線（隔日出帆）
仙掌線（隔日出帆）
延安線（隔日出帆）
舊島線（每月十回）
唐津線（每月九回）
瓮津線（臨時出帆）
各沿岸行帆船積荷物取扱　朝鮮總督府鐵道局貨物取扱
仁川本町四丁目（電英一三番）
棧橋荷捌所（電一四〇番）　港町荷捌所（電一〇五八番）
仁川汽船株式會社

山下汽船　川崎汽船　仁川出帆
神戶、大阪　玉榮丸　十一月二十五日
大阪、神戶　第三御崎丸　十一月二十六日
四日市、名古屋、淸水、東京　十一月二十八日
江戶、神戶、大阪　十二月二日
東京、名古屋、淸水、東京　十二月四日
大日寶丸、門司

協同海運株式會社　電話長八二〇番　八六七番

嶋谷汽船仁川出帆
寄港地…大連、鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、與宮津、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊、岡島、順路、根室
各船共總噸數千噸以上の優秀船にて無電設備を有す
大連直行（大連汽船大連航路接續）
代理店　本町四丁目　朝鮮海運株式會社

仁川發
大成丸　十二月三日未明
長成丸　十一月廿二日未明
長成丸　十二月三十日未明
裏日本北海道（群山、木浦經由）
樺太行

鎮南浦發
代理店　三和町　朝鮮海運出張所
大成丸　十二月十七日午後
長成丸　十二月廿六日午後
長成丸　一月五日午後

仁川發
長成丸　十一月十七日午後
大成丸　十二月十二日午後
長成丸　十二月廿八日午後
仁川本町四丁目
嶋谷汽船株式會社　仁川出張所　電話五八五・五〇・一〇八

森信汽船仁川出帆
▲江華島航路▼
隔日定期往復　神島丸（高陽、喬桐、大明、箕）
▲延安航路▼
隔日定期往復　第三江華丸（甲串、月串、鐵山、喬桐、白川、箕）
▲唐津牙山航路▼
月六回定期往復　新盛丸（唐津、富里浦、牙山、白石浦寄港）
各沿岸行帆船荷物取扱　鐵道省貨物取扱　本社營業部
仁川港町（電話一六二）
森信汽船株式會社

大阪商船株式會社
關門神戶大阪行（群山木浦經由）
大信丸　十二月九日
山東丸　十一月三十日
蘇州丸　十二月三日
鋼海丸　十二月一日
長安丸　十二月二日
名古屋、淸水、東京行
大連行
四川丸　十二月五日
大智丸　十二月八日前九時
長崎、鹿兒島、三角行
大智丸　十二月十四日正午
元山出帆
淸津、雄基行
慶南丸　十二月九日後五時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
咸中丸　十二月四日後二時
淸津行連絡仙便利
京元線午前御乘車、元山御乘船ニテ淸津ニ御到着ニナリ一晝夜
鮮內主要驛ニテ連絡切符御販賣致ス
內地各港出帆主要航路
歐洲行每月二回　南米行每月一回　北米行二回　濠洲行每月一回　南洋行每月一回　孟買行每月二回　甲谷陀行每月一回
（船客御斷り）
大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇、二一、二二番
京城代理店　朝鮮郵船株式會社京城支店　電話二〇七、一五九七番
仁川本町一丁目　電話四二番
仁川港町[illegible]

朝鮮郵船株式會社
釜山支店　大倉町　電長一八四番
元山支店　海岸通　電長一三四番
仁川出張所　海岸町　電長三九一番
京城代理店　內國通運　電本一七九、三一〇番

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆（扱店釜山西澤店）
濟水行（急行）　每日前十一時
麗水行　各港寄港　每日後一時
木浦行　各港寄港　隔日後一時
馬山行　各港寄港　每日前九時
統營行（急行）　每日夜半
神州行　各港寄港　每日後十一時
方魚津行　各港寄港　每日前十時
木浦發（扱店吉田回漕店）
釜山行　各港寄港　隔日後十一時

日本郵船定期（出帆日）
博多航路　昌慶丸
十二月五日釜山發博多着
仁川出帆（代理店內國通運支店）
東京行　天安丸　十二月六日
大阪行　富山丸　十一月三〇日
鹿兒島行　圖南丸　十二月四日
鎭南浦行　濟江丸　十二月七日
木浦行　昌慶丸　十二月一日
海州行　每（急行）日濟京通
群山行　義德丸　十二月二日
大連青島行　會寧丸　十二月九日
釜山上海行　平安丸　十二月六日
大連行　圖南丸　十二月一八日
木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　十二月九日
大阪行　富山丸　十二月二日
濟州島行　濟州丸　十二月二日
多島海行　慶興丸　十二月二日
仁川行　昌京丸　十二月一日
鎭南浦行　濟江丸　十二月六日
釜山出帆（取扱店大池回漕部）
關門神戶　天安丸　十二月一日
內地大阪　慶州丸　十二月五日
北陸大阪　淨川丸　十二月二日
長崎三角　圖南丸　十二月一七日
鎭南浦行　濟江丸　十二月三日
北鮮行　京畿丸　十二月三日
浦潮行　淸津丸　十二月五日
上海行　平安丸　十二月一二日
釜山行　慶城丸　十二月二日
濟州島行　新濟州丸　十二月一日
宇品經大阪　鏡城丸　十二月一日
元山經淸津　立神丸　十二月三日
元山出帆（代理店內國通運支店）
大阪行　釜山丸　十二月五日
大阪行　榮江丸　十二月八日
沿岸經由　北京前行　十二月一日
江原道行　白頭山丸　十二月四日
鬱陵敦賀行　平壤丸　十二月一日
淸津行　光濟丸　十二月三日
城津寄港　京畿丸　十二月六日
雄基行　淸津丸　十二月七日
浦鹽行　立神丸　十二月九日
釜宇、大阪　立神丸　十二月五日
淸津直行
日本郵船出帆
歐洲行　宮崎丸　神戶十二月八日
發港行　香洋丸　神戶十二月七日
濠洲行　丹後丸　神戶十二月十四日

「エツキス」線の話 (下)

朝鮮總督府醫院レントゲン科　醫學博士　鈴木元晴

【七】「レントゲン」線放射法　大體に區別しマス、即ち一定量を約一週間或はそれ以上の間隔を置いて何回も放射するものと、一日或は數日間に引續き一定の部位に各方面から數回放射して目的部位に所要分量を與へて第二回放射は四五十日或はそれ以上を經て再び放射するものであります。前者の樣な放射方法は炎症性の疾病で一方面からしか放射の出來ない比較的良性の疾病の場合に用ふる方法でありますし、後者は腫瘍の樣な深部に出來た惡性の疾病の場合に用ふる方法であります。で腫瘍の樣な塊に對して一方ばかり放射しますと特に深部にあつて一定の體積を有する腫物には上部中部下部或ひは左右側方では効果が多少の差を生じます、即ち距離の差による効果の不平等を生ずるのであります。又腫物の同一水平面にある部分でも斑點作用による不平等を生ずる恐れがあります、それ等の理由となほ一つ目的箇所以外の皮膚或ひは内部の健康組織に過大の分量を放射して損傷を來たさないためにかやうな場合の放射は無限に組織して放射はするけれども決して同一方向から放射しないのであります。

(八)「レントゲン」線と細胞と老幼　「レントゲン」本來の性質と致しまして細胞の若い程、よくかつ強く作用するものであります即ち同じ強さの同じ分量でありましたなれば細胞が新しいもの程効果が顯著であります。同じ理由で大人よりも子供に強く作用するものであります、いひ換れば大人用の分量では子供に危險であり、子供用の分量では大人に効果がないのでありますのみならず同じ大人の身體の中でも細胞の新陳代謝の盛んな所或は新しい若い細胞の盛んに生ずる部分は然らざる部分よりも効果が顯著なるものであります。以上述べた樣に「レントゲン」線は藥と同樣種々の特殊の作用を有してをりますから治療を受ける患者の方においても確然として御在知下さることは至ごく結構な事であります。

最後に　一寸申添へて置きたいことはよく御婦人の方から質問さるゝことでありますが、「レントゲン」線にかゝると子供が出來ないといふ事を聞くが眞實であるかといふ御話ねであります、或は姙娠中にかゝると子供がおりるといふ御話ねであります、これについて私が數年前遭遇した實例でありますが或る時相當年配の母親らしい人が

若い娘　さんを連れて來られて「レントゲン」線治療を受けたいといふのであります、よく聞いて見ますと娘が自分勝手な事をした結果世間體をはゞかつて腹の子供を「レントゲン」放射で墮胎してくれといふのでありますが此は斷然と其醫師の不心得とレントゲン放射が決して墮胎の効力のないことを證しまして辭したことが御座います、「レントゲン」放射はかゝる誤つた目的に使用される程

便利に　未だ進歩してをりません、なほ又レントゲン線は普通一般の診斷或は治療に用ふる程度で不姙娠になる樣な危險は決してないものであります、が然し麻藥が用ひ方によつて藥ともなり人を殺す毒ともなるが如く又不姙娠症の人を姙娠しうる樣に手術し或は合法的に人工的墮胎を行ふ場合ある如くレントゲン線もその用ひ方によつて毒となり藥となるものでありまして特に睾丸或は卵巢に局所的に十數回或は

數十回　強力なるレントゲン放射を行ふ時は姙娠能力を遮斷或は隔離せしむる作用はありますが斯樣な放射は醫師が姙娠によつて病勢に危險を招來する醫學のある場合或は能力の遺傳を來たす恐れあるが如き場合姙娠前に受胎せぬ樣合法的に卵巢破壞を行ふことはありますがその他の場合は決して斯樣な目的に使用せないのみならず不姙娠症を來たす樣な心配と危險はないものでありますし又一般の診斷或は治療の程度で

不姙娠　或は墮胎を來たす樣な危險があれば推國家の消長に關する人口問題に深く影響する次第で民族の向上發展の基礎をなす國家保健の大問題を預かるわれわれが斯樣な危險極まりなきものを日常の診療に用ふるはずのないことを御承知願ひたいのであります(完)

協會展を見る (3)

……多田生

李光天氏作の『風景』はその色彩が必要以上に濁つてゐて殘念である。次ぎの拔宗一氏の二作には作者が獨存者としての面影であるだけに半島畫壇としては特殊な境地を示されたものである。作者の選する色彩感も淡める。深草の水と透明、花瓣の持つ纖細な愛しみと纖細な美感さ、さうして二點を通じての作者が持つ用意周到な纖細の數も明確であつて畫面に靜鄕を添へるものであらう。かやうな人の作品は單に協會展のみの收穫でなく半島畫壇にとつてもよい收穫であるとしなければならぬ。私は一寸この期において平靜撫く感の雰圍氣を醞らして貰ひたい。斯樣な作品を殘して朝鮮を訪れる者は實に多數であるが彼等の多くは朝鮮の美術界に彼等の姿態を持たず、むしろ、これを避けてこそそれと作品を貴る態度をすましては立消えてしまふのである。私が今回の協會展には坂宗一、松山利頼といふやうな未知の旅行者が加はつてゐるのを見るのである。これは協會展が六ヶ月以上の在住者と限つてゐるのに對する協會展側の理解とされねばならず。又一方から見て協會展は甚しい盛況ではあるが然し朝鮮に來る畫家等は殆ど協會展にも入選しないものは多いのであるその在來に比較して今回の協會展は全く飛躍的な意作品を陳列して一新傾を半島畫壇に作つたものといはねばならぬのである。

◇

鮮于雄氏の『秋光』はK氏賞である。作者を限る思想なる點に何の時代の作家であつても時にこの作品に對して驗謎でない。未だこの作品に對して驗謎であるのではないがこの作者に要するの纜かな思想さ、その纖細さの中に現れた作者の本能といふやうなものに敬意を表されるのでこの賞が興へられたものであらう。清水俊氏の三點には非常に纖細の差が認められるが後期のギャグに見てその進展を察すれば作者の進轉が要求してゐるのを見るのである『秋晴れの日』に對する李商雨氏はその進轉後の發見に對して興へられてゐるやうである。

◇

今回の協會展があげて賀意を表した高木草氏の作七點には何の作といふとなしに協會賞が貼られてゐる。氏の永い間の努力には全く敬意を表しないではゐられない。斯樣な樣式と色彩に氏が惑ざしてからもうすでに五年の月日が經過してはゐないかと思はれるのであつてその間チヂットはげみ續けてゐた氏の努力が今花と咲いて此展覽會を飾してゐるのである。暖かい味と線、それにコバルトとの快味、遼信陽の纜諧に同氏が自分が味の瞬間に過ぎてゐるといふやうな反作をしないではないが目下の私としてはから進むより致し方がないはど變人でゝもあるのでせうと書いてゐるのを讀んだ。先月私が遼信陽の洋畫展を見た時までは氏にこれだけのまとまりがなかつた今回の出品の中にはその時と同一の場所を描いたもの等もあるがそれとこれとには驚くべきへだたりがあるのである。

◇

かうして一々見てみると進歩といふ大きな障礙が實に不意に、しかも種目それを賞つてゐる者にのみ下つて來るもので、待ち焦れてゐる間に樣々な試錬が必要なるものである事を感ずるのである。不思議にも過ぎるとなしにられた障礙が今は平凡だとせめられた描法や放漫にの色彩と相まつて輕快にして適度を示さうとしてゐるのである。氏の諸作の中で私は『花園晩秋』に描法の聰謝、色彩の反映から來るよい調さを感ずるのである。朴昌金七氏の三作では『秘秋』と『東小門附近の風景』に敬意を表したい。『ハルビンの露店』には大切な露店の部分の色彩がこの繪の諧子を亂してゐるやうに思ふ。前二點には遼山の描き方等に氏獨自の興味があり描寫力から來る妙味もある。次に私自身の作に就するのであるが花の二點は全くの駄作でおはづかしい次第である。『靜物』の一點には僅ばかり主張したい處もあるが文部を以てその主張を妨げやうとは思はない。

◇

洪裕伯氏の三點中では『松』がよい味ひを持つてゐる。『裡の風景』にも遼山も長じてゐるが近郷と申址に佳點がある。殊にその大部を占める處の地面の色はハデケ出て來る無趣味さが氣になる。とにかく會友中の逸品であることゝて將來に期せねばなるまい。今回の協會展ではじめて多數を見せた佐藤九二男氏の四作は何れも今夏ハルビンにおける作で朝鮮に未た一派の傾向を示すものであると思ふ。『ノオウイゴーロドの夏』を代表作として見るならばそこには意男を氣取らない鑑致の纖誇があり、背の色調から來る平凡な纖細な描法も氏の力を語るものであらう。然し私にはその背味の過ぎたる感に過ぎた冷味が感じられて不足である。これも背い繪を描く私の言葉とすればチト不思議かも知れないが私の背の低級とこの背の平靜とは別なものであらう。『靜物』に見る氏の逞能さは併々のものでその壁から局、まとへる筆に發る正確さ。遠田蓮雄氏の五點を通じて私は氏が再び三四年前の色彩感に立ち歸つたやうに思ふのである。然し氏が最近つかみしめてゐる線の確さのしまめる境地とするのではないか。私はそれを察するが氏が幾年か醞釀させる處の茫漠はその回に必ず幾らかの効果を發してゐるのを見れば又何時かその勇敢の日が待たれてゐるのであらう(完)

（寫眞はK氏賞の鄭玄雄氏作『秋去る』）

冬來る

寺田壽夫

◇ わが友の近く死ぬてふたより來て庭のカンナの枯れ殘りけり

◇ 擂さを脇るれば痛し醫の妻の日ごとに黑み多來りけり

◇ ポスターの女美しオンドルの暖まる部屋にねそべりて見る

白田亞浪先生を京日俳壇に迎ふ

今回京日俳壇の選者として新に白田亞浪先生をお願ひすることに致しました。白田亞浪先生は俳誌『石楠』の主幹でその俳壇については今更申上げるまでもなく讀者諸君の御存知の通り中央俳壇の耶鍛でありまして、殊に公平なる選者として、又高邁なる人格者として定評があるのでわが京日俳壇に氏を迎へたのは半島俳壇を刺戟すること大であらうと思ひます。

京城日報社

石楠書屋抄

白田亞浪

◇ 霜風や葉落ちて細い枝江から

◇ 障子越し雨音の暮れかゝりたり

◇ 道の日のひらく吹かれ虫絕えし

◇ 炭とりの石くればかり挾まれて

◇ 戻り出しの小春の月のまんまろく

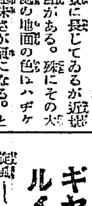
◇ 暮れ早き日となん女房針置いて

◇ 短日の窓に夕日を追ふ我れは

◇ 深山なる小島の道の日ざしよく

◇ 舞ひほけたる雪虫に月浮ぶ

◇ 雪虫や音なき道の日が瞭り



ギャスパールイズ (三九)

旋風―疾走する兵士、飛び越す馬、馬上の土人達の―文字通りの旋風が、じつと俯伏せに十文字に伏れてゐるギャスパー、ルイズの側に、息を殺してつくばつてゐる私の頭上を通過しました。必死で馬を驅つてゐたベネリオは、私の側をかすめる刹那、かざしてゐた長い槍で、私めがけて突き刺しました。ベネリオがなぜこんなことをしたのか私は解釋が出來ません。蠻友の記念としてかも知れません。然し、閃めく槍先を、私が何うして避けたかはもつと解釋に苦しむ處です。私が危く獲物を捕へるに立ち上つたとき、醉なタルタル十七騎隊の數名の兵士らが、殆ど即座に、私を銃劍で刺さうとしました。然し、その背後から疾走して來た數名の騎馬の土人達が、銃の横身で兵士達を追ひ拂つた時には、彼等もまた來紳に取られてゐました。

それは羅僚を從へたロブレス師團長でした。彼は、何うしてとも自身で捕縛を摑みたかつたのです。彼もまた、暫く呆氣に取られてゐるやうでした。『なーンだ？お前か？』と、彼は叫びました。が然し、直ド馬して私を抱擁しました。彼は私の家の古い知己だつたからです。私は、足許に斃れてゐる男を指さして、たゞ次ぎの言葉だけいひました。

『ギャスパー、ルイズ。』

ロブレスは吃驚して兩手を上げました。

『あゝ！●の巨人！到頭最後までこの巨人と一緒だつたのだな。よろしい、この奴が何んな勇者でも恐怖のため失神させねばをかぬあの地獄の最中に、われわれの命を助けてくれたのだ。その時彼は逆上してゐた。然し、この男は―平氣だつた！何といふ勇敢な男か！そしてこ奴をやツつけた奴は一體どこにゐる？おい、誰が彼を殺したのか？』

『彼自身の力です。閣下。』と、私はこたへました。

しかしギャスパー、ルイズは未だ息をしてゐました。私は。私は彼を彼の外套に包んで、雨の日も風の日も、彼が一心に要塞に眼を注いでゐた、あの丘陵の或る窪みの麓に運びました。彼が要塞を凝視めてゐた時、彼の頭上にはすでに見えざる死の暗影が低迷してゐたのでありました。」

その夜われわれの戰隊は、要塞の周圍に野營しました。夜の白む頃、私は、サンチヤゴに向つて明朝進發せらるべき或る捕虜の護送長を指命されましたが、別に不審にも思ひませんでした。勿論、捕虜といふのはギャスパー、ルイズの妻のことでした。

『俺はお前の感謝を厭んじて、特にお前に任命したのだ』と、ロブレス師團長はいひました『この婦人は、ほんとうならば、彼女が稅關監視に加へたすべての害惡に對して、當然銃殺さるべきところなのだ』そこで私が、意外に思つて擁護するやうな樣子を見せると彼は構はず先を續けて

『もうルイズは死んだも同然だし彼女は用のない體だ。彼女を、どう處置すべきかは恐らく誰も知るまい。然し、政府は彼女が入要なんだ』彼は肩をそびやかしました『ルイズが、要一人しか知らない場所に、多數の分捕品を埋めてゐるに相違ないからナ』

櫨……(友古居)

行人の影ちらほらや櫨の園　殷
醉はてゝ侶しばらくは心地よき　布尺
深更の灯かげを淨に櫨の宿　靈秋
[illegible]　友吉

光州共樂吟社(星羽選)

引潮に切れ藻浮べり秋の海　一水
[illegible]　苔花
[illegible]　避楠
[illegible]　蒼苔
[illegible]　星羽
[illegible]　苔花
[illegible]　方子郞
[illegible]　竹雨
[illegible]　避楠
[illegible]　星羽

城大句會(園の秋雨)

[illegible]　月蜂
[illegible]　櫻溪
[illegible]　作山
[illegible]　園の秋

銀杏明星俳句會(霜落局)

[illegible]　袖女
[illegible]　浪女
霜解の草履重たく戾りけり　富士子
[illegible]　ゆたか
[illegible]　花峯
[illegible]　五城
[illegible]　東仙
霜朝し冬閒の廻更けてけり　松泉
鴨一羽風渡む砂丘渡り來る　鳴潮
[illegible]　山來
[illegible]　不窮
[illegible]　緋井
[illegible]　無鄰
[illegible]　南坪
[illegible]　草步
[illegible]　北雷
[illegible]　純水
[illegible]　越路
[illegible]　云水
[illegible]　松琴
[illegible]　仙草
[illegible]　長白
[illegible]　來宮
[illegible]　沈汀
[illegible]　背詩
[illegible]　背火
風邪に籠る櫛笥妻や鴨の鳴く　鶴仙

學藝界

◇大島多箕一氏　太醫道の修業中この程教試に列し醫學博士を授けられた

◇難波專太郎氏(啄人)朝鮮民謠の研究に就て難波氏執筆の民謠定義につき野口雨情氏より辯明ありたる爲め『民謠の鄕土』に就き野口雨情氏に答ふ』の一篇を野口氏の覆信文とともに眞人紙上に發表す

歳末年始御贈答品

◎ミツワ石鹸

一、◎ミツワ石鹸は、世に定評ある家庭日用品ですから何方へお贈りに成つても必ずお悅びです。

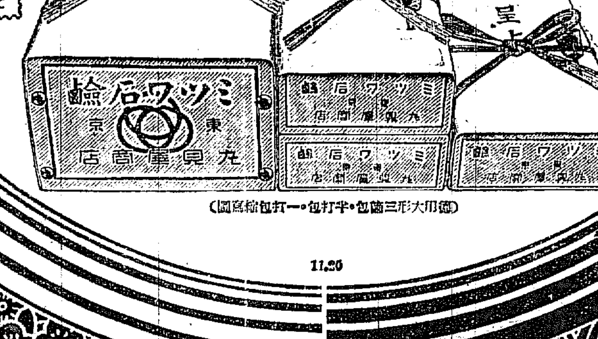
二、◎ミツワ石鹸は、長く蔵つて置けば置く程却つて其特徴を發揮致しますから、頗る御重寶です。

三、◎ミツワ石鹸は、嵩張らず体裁も好く、又破損せぬ故御携帶に便利。加之、多寡も御意次第です。

御贈答季節には毎度一段と賣行の激增を見ます段忝なく、今年も亦一層御利用の程をお願ひ申上ます。

◎ミツワ石鹸徳用大形は、三箇函入、一打函入の二種あり、何れも同じお値段にて御用命に應じます。又御贈答用としては、更に之を三箇包、半打包、及び一打包としたる各種あつて、至極御便利です。

ミツワ石鹸は何處でも特に勉強して販賣して居りますが、萬一御近所で賣切等の節は本舗へお電話なりお手紙なりで御一報を願ひます



(徳用大形三箇包・半打包・一打包箱寫圖)

◎ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店
下谷區二長町　營業所
電話下谷局(83)　二二〇一、二二〇二、二二〇三……代表番號　二二〇四、二二〇五(長距離用)
振替口座東京七一〇、電略〇ミヤ

11.20

資本金壹百萬圓
株式會社　三南銀行
頭取　朴基順
本店　全州　電話一三一七・六番　振替京城八一八一番
支店　裡里　電話一三〇七・七番　振替京城三八〇二番

最上醬油
鎭南浦
合資會社　柳原釀造所
電話一四三番

内科胃腸科　腦神經病
京城本町四丁目百五十五番地
北島醫院
電話本局三二七四番

東萊溫泉場
親切丁寧　茶代廢止
内湯設備あり
脇旅館
電話二九番

政治的に自覺する日本の下級農民

農民運動から政治運動へ轉じ 小作爭議は減少した

【東京電報】逐年複雑化しかつ増加の傾向にある小作爭議は本年度に入り非常に減少し發生件數は僅か七百余件となつたが右原因は小作爭議が農民運動から政治運動に轉換したゝめと見られてゐる、即ち小作爭議有識者は今秋府縣會議員選擧において相當の成果を收めたがこの試驗を經た全國百五十萬の小作農および二百二十六萬の自作兼小作農家が明年總選擧には如何なる政治的行動を示すかは最も注目に値する點である

アルゼリアの大洪水 溺死者三百名

【アルジエールス二十七日發】アルゼリアのモスタガネムおよびペレゴー地方に大洪水起こり約二十五萬の住民は家を失ひ約三百名の溺死者を出したとの報がある、原因はオルレアンスビル、ナヘラム、モスタガネム等の河川が氾濫したので鐵道家屋等の破壞せるもののおびたゞしく損害額は數千萬フランに上る見込である

直訴事件と責任者の處斷

【東京電報】直訴事件に關し進退伺ひを提出してゐた步兵第五旅團長以下に對し二十六日付御沙汰をもつて處理に處斷が行はれたが櫻井第五中隊長は重謹慎三十日、小泉第二大隊長は輕謹慎十日、石坂第六十八聯隊長は輕謹慎十日、三宅第五旅團長は譴責に處せられた模樣である

若き夫婦相抱いて海に投ず 豐橋からはるぐ 死場所を求めて來鮮

秋風冷かにそゞろ無情を思はせるこの頃朝鮮の名所、山と海の風景を占める溫泉地として有名な海雲臺沖合にまだうら若い夫婦が投身心中を企て女は早くも救助されたが男ははかなき一生を海に委ねた悲話がある。

◇

最近慶南警察部の調査によれば愛知縣豐橋市花田町にて自轉車業を營む野口菊次郎弟芳之助（二〇）と內縁の妻鶴路菊枝（二〇）と稱する男女であるが菊枝は同市の某製糸工場にて女工として働くうち本年二月頃芳之助と深い相愛の仲となつて遂に前記芳之助の兄菊次郎方へ二人とも同居し男は店の方に働き妻は専ら手元の方を受持つて初めは兄夫婦も弟夫婦何れも水入らずの親密に近所の評判でもあつたが最近になつて兎角一家の平和を缺いで來た上に加へて病身な芳之助は嫂と菊枝の不和がこうずる一方なのに悲觀して心中を決心し二人け手をたづさへて廿二日關釜連絡船で來鮮し廿四日朝釜山へ上陸したが土地不案內な處から市中にて地圖を一枚買ひ求めてこれをたよりに死に場所を物色と定め同日夕方腰ひもにて互ひの體をしばり海へ投じたが後刻の漁船にもまれて苦しむ中同地の漁夫に救助されたのである。男は遂にことされて死亡し女は廿七日朝とりに來た菊次郎夫婦が共につれ返つたが裏面には兄と二人との間に複雑な事情の潜があるらしいと（釜山）

◇――初冬の郊外――（その六）

京城消費組合設立

今般町田長作氏外數名が發起人となり黃金町二丁目に事務所を置いて京城消費組合を創立し組合員を募集中であるが右組合は米穀、薪炭その他必須の日用雜貨類を最も經濟的に取扱ふものにして出資金は一口卅圓で五口まで持つことが出來る事になつてゐる

雅樂を女子學習院で公演

【東京電報】宮內省雅樂部は我國古典的由緒ある雅樂を一般民間に公開し普及を挽回せんと努めてゐるがその手初めに二十八日午後二時から青山女子學習院で同院女生徒その他の前に公開演奏を行つた、樂曲は春庭花、胡蝶、蘇利その他數曲で多大の感動を與へた

學界の名譽者 水島城大助教授 新しく推されて ロ研究所に入所

從來米國のロツクフエラー研究所にフエローとしてわが國から醫學研究生を招聘される時は東京に設けられてゐる日米醫學交換委員會を經て推せんさせる事になつてゐたが今回わが國獨秘の形の方法として志賀城大醫學部長が協議の結果北京大學にあるピヤース博士から推せんされて留學する事になつた人がある。しかもそれはわが京城帝國大學助教授水島治夫氏で朝鮮として特別の方法をうんだわけである。從來は該委員會を通過せねばならぬ必要上主として東京を中心に推せんされる人が大部分を占めてゐたのでかゝる中心を離れた地からフエローになることは同氏をもつて嚆矢としかも推せんの形式も變つたので斯界では注目されてゐるが、すでに推せん狀は米國に到着してゐるはずでその返事の來次第確定する事になつており確定のあかつきは明春四月出發渡米、約二ケ年間研究に從事する事になつてゐる。水島助教授は衛生學の權威にて故北里博士の後けい者と目されており甚だ嘱望されてゐる少壯の學者であるが、同氏は廿八日ピヤース博士と打合せするために北京に向け出發したから確定も全く近いものといはれてゐる

暴行代議士に檢事の論告 公務執行妨害に當る

【東京電報】二十八日暴行代議士公判において中島檢事は既に求刑をなすに先立ち左の如く論告した元來議員の言論に對し議員は皆論を以つて報ひるべきであるに拘らず、暴行の擧に出たことは許し難い、松岡、宮本、板倉等が田崎を殴打したことは種々の證言で明かである、要するにこの暴行事實は誰がどうなくつて負傷せしめたかゞ問題でなく要するに各被告は此の事件に對し共同責任を負はねばならぬ坂井、堀切等が入り亂れて毆打暴行の際二名が文書を毀棄したことは確かな目撃者が證明してゐる、清瀬は演壇の上にて演說を續行する意志ありしに對し被告等は妨害を加へたのであるから公務執行妨害に問ふ可きである

佐藤代議士は失格か

【東京電報】暴行代議士に對する中島檢事の求刑は主として公務執行妨害により議會の本質發揮を阻止するに至るを惧れて峻嚴な懲罰を要求したもので判決の結果は體刑も罰金刑も免れ難いがよし執行猶豫となつても懲役刑に處せられた代議士は當然その資格を失ふに至るものである

日本に出來る三つの國際飛行場 大阪は早くも工事中で 明年三月までに竣工

【大阪電報】遞信省が三ケ年繼續事業として設置する航空路たる東京、大阪、福岡間國際飛行場には事務所、氣象臺、地上標識の外に無線電信局、税關および貿易官吏の出張所を設置するはずであるが我國最初の國際飛行場として建設されつゝある大阪木津川飛行場は目下地均し工事中で明年三月までには竣工し飛行場は砂塵のたゝぬやうに全部芝を植込陸地を現す白い標識がつくられるはずである、なほ明三年度には各飛行場および氣象臺と連絡する無線電信局氣象臺その他一般の設備を完成して四年度中には外國に比べてはづかしからぬ國際飛行場が實現すると

澤柳博士入院

【東京電報】澤柳政太郎博士は昨日來感冒にて靜養中のところ腸チブスの疑あり帝大物療科に入院療養中である

百餘名の生徒に退學を命ず 同盟休校者に對し 法政學校の決斷

京城府太平通り一丁目財團法人法政學校一年生七十五名、二年生四十八名は去る十月卅日『教授陣容の改善』『三年に昇格せよ』なる要求書を提出すると共に翌一日より盟休の擧に出で生徒代表と學校當局との間に種々折衝を重ねてゐたが學校側では右の要求を不當かつ不可能と認め廿八日朝一、二年生百二十三名に對し遂に退學を命じた、同校は認可に際し內務藤松等法務局長が校長で京城高等法院の野村判事が學監、その他判事、檢事、地方、法院の判檢事を講師とする優秀なる學校で大正十二年八月の創立にかゝり昨年初めて第一回卒業生を出したもので今回の紛擾に際し野村學監は語る

盟休生の要求と云ふのは即ち専門學校に昇格する運動を直ちに起せといふのであるが學校當局では其の必要はとくに認めて居り多少考慮したこともあるが今直ちに……といふことは到底不可能のことであるので登校日を指定して退學を警告したが登校しなかつたので去る十五日最早退學のかたちになつてゐた、それを三年生が見かねて仲裁に這入り左の條件を持ち出したのである

一、昇格運動を出來るだけ早く着手すること
二、學校の改築移轉期日を來春と定めること
三、教授時間の增加

右三件に對しては學校側でも大體に於て容れたかたちになつてゐたが一、二年生等は三件とも卽時斷行を要求するので學校では趣意を認め且つ贊成しても先生等の關係で應ずることが出來なかつた譯で退學處分も又やむを得ないしかし退學生の大部分は復校を希望してゐるやうであるが一部過激な學生がある爲に抑へられてゐるやうだ

軍馬として役立つ新朝鮮馬 長途騎乘をやつて 渡邊朝鮮軍獸醫部長語る

新朝鮮馬の軍馬としてどれだけの能力を持つてゐるかについて總督府蘭谷牧場の新朝鮮馬長途騎乘が二十一日より二十四日まで行はれてゐたが、右につき渡邊朝鮮軍獸醫部長は左の如く語つた。

試驗馬は蒙古牝馬とアングロノルマン（フランス種）との一回雜種であつたが、第一日は蘭谷、平康、大光里、鐵原間八十六キロ、第二日は大光里、議政府、東山間九十一キロ、第三日は東山－水原－成歡間九十キロ、第四日は成歡、水原、東山間九十キロ計三百五十七キロで年齡は六歲の馬を三頭使用し一頭は第二日目に道路が悪いため足を挫いて中止したが、呼吸、脈、體溫は平常と變らず、食慾も元氣も相當あつた、武裝は軍事武裝で騎手も大してよくなかつたがこの新馬が軍馬として相當役立つものであることが立派に證明された、なほこの雜種の特徵は粗食に堪へ足が丈夫で殆ど蹄をつかぬこと（軍馬は平均二十七、八パーセントまで蹄をつく）速力も相當あり、持久力があるので毎年二、三頭づゝ軍馬補充用に購入してゐるが、身長（六歲）は四尺七寸乃至八寸で、この新牝馬とアングロノルトンとの雜種は六歲になれば身長五尺を超え將校用として恥しからぬものであると

土木業者を騙り廻る 西大門署に逮捕

近來京城府內の土木業者の自宅を訪問し言葉巧に人の同情に訴へ金品を貰ひあるく奇怪な男があるので西大門署で探知し廿七日午後九時半頃京城府義州通り一丁目路傍に立ち寄り大變心よく現場を押さへて取調べ中であるが最本は咸鏡南道生れ佐助（四〇）といひ左手を失つたとは僞りでわづかに小指を切られたので繃帶でコテくとまきあげ彼と同心の者三名と共に土木業者を訪問し前記の理由をならべて人の同情をそゝり、長谷川組より十五圓を初め十名より二百圓を貰ひ受けことごとく飲食に費消したことが判明した

印度地方に虎疫猖獗

【カラチ廿七日發】印度のアツサム、ベンゴール兩地方にコレラ猖獗を極め臨に死亡する者毎日百名をこえると傳へられる

少年團員飛行機同乘

廿七日京城少年團員京商一年生藤田秀男（一七）君および日の出小學校三年生小柳誠司君（一〇）は加藤機長と共に汝矣島なる西尾飛行場に到り西尾機に同乘して京城の空を一周したが中にもわづか十歲で飛行機に乘つたのは朝鮮ではこれがはじめての事であつた、小柳君はいさゝかの恐怖も覺えず愉快そうに元氣に飛んでゐたのは西尾大尉も喜んでゐた

天拜山丸救助絶望 乘組員船を捨つ

【アバディーン廿六日發】コペリス國內に擱坐した三井物產の天拜山丸の救助は絶望と確認され當本船長以下船員全部は同船を拋棄し上陸した

父の仇と槌で殴り殺す 父の敵を捜査中 偶然橋上で廻ひ

江原道伊川郡花隱里金萬順（三三）は昨年五月頭賃父金龍浩（五〇）が京城で知り合ひになつた咸南咸興郡下岐川面興里の勞働者でブローカの賓宗潤から『阿片が澤山あるから買つてやる』と連出されたまま行方不明となつたので昨年十二月咸興に乘込み搜査を續けてゐる內、賓宗潤方まで同行した後突然行方を失つた事を探知し且父は阿片買出しの際に現金二百余圓を所持して居た關係上、賓宗潤が父を殺して所持金を奪つたものとにらみ本年一月告訴したので咸興警察でも嚴重捜査したが約七ケ月の時日を經過し死體は元より何等證據物件も發見されず迷宮中止中の處金萬順は勞働者に身を落して父の行方をさがすと共に賓宗潤の犯罪發見に努めつゝある折柄廿七日夜八時半頃咸興萬歳橋上で賓に行あつたので自身の寄宿先たる同醫明とシミ警察具店に連込み口論の末『父の仇』と仕事用の金槌を以て顏面頭部數ケ所を殴打頭骸を露出する重傷を負はせて即死せしめ首尾よく本望を遂げた上で兇器のハンマーを携へて咸興署に自首した（咸興）

京町青年團組織計畫

內鮮融和を標榜して

青年團といへば內地人側のものは內地人に限り、朝鮮人側では殆ど思想團體であるが、內鮮融和を基調とする青年團が龍山に作られようとしてゐる、この青年團は京町居住者によつて組織されるもので町內有志から六百圓の寄附を受け來月四日發會式を擧げて役員を選擧することになつた、教育勅語の聖旨に則し青年の志氣を蓄ふものであるが特に內鮮融和に力を入れるはずで會員三十三名のうち六名は朝鮮青年で將來は出來るだけ朝鮮青年の加入を歡迎すると

に着手したが該處までには發見するに至らない

第一高普生全部釋放

盟休扇動の廉で當局の取調を受けてゐた第一高普生の休業反對者の登校を阻止する計畫を立て警察署に引致された一同は普通學校生徒四年生四名、二年生五名についてはその後引續き取調べ中の處何れも前非をくひ改悛の情あるを以つて二年生五名は二十七日午後五時、四年生四名は二十八日午後、全部嚴重說諭の上釋放された

鹿兒島壯丹飴職工罷業

【鹿兒島電報】鹿兒島壯丹飴製造會社では數日前より男女職工側と會社側との間に賃銀値上げ問題で係爭中であつたが職工側は罷業をも斷行し飽くまで要求の貫徹を迫つて譲らず會社側でも、その要求を拒絶し遂に廿八日午前十一時半罷業職工代表と會見し男女職工二百五十余名に對し解雇する旨いひ渡したところ職工側は之を認めずあくまで持久戰を以て會社と戰ふ意志を示し形勢不穩となつた

小作調査會 農地法案審議

【東京電報】農林省は來る十二月一日より約一週間小作調査會を召集し、廿六日の省議にて決定した小作農地法案を附議することに決定し、同時に小作法においても今日までの經過の概要を報告するはずである、なほ小作農地法案は最初七十余條にわたる大部のものであつたが手數を省き現はすべて勅令に譲つたので條文數は二十余項に減少してゐる

千葉長野縣知事落馬

【長野電報】千葉長野縣知事は縣會議長堀川氏（草津街道）實地踏査のため廿八日午前十一時頃係官その他と共に馬上で同縣下高井郡平穩村地內に差掛つた際知事の乘馬が前足をすべらしたため千葉知事は鞍前および肩を強打し人事不省に陥つたが應急手當ての結果直に快復した

船荷爆發し波蘭人三名慘死

【ロンドン廿八日發】デリー、メール紙ワルソー特派員の報道によればロシア國境のズドルブノウオにてドイツに向け鐵鑛を船積中船荷突如爆發し波蘭人勞働者三名慘死し負傷者多數を出した或は爆發物が鐵鑛中に隱匿されてゐた爲ではないかといはれてゐる

南浦穀檢成績

鎭南浦穀物檢査所の昨年十一月より本年十月まで滿一ケ年の檢査成績左の如し

白米	九八、五三四叺
同玄米	二六九、一三五叺
大豆	九八、〇一三叺
小豆	五、一七四叺
同	三、六三二俵

總計九四七、一三六叺で前年同期に比し一九二、四九五叺の増加である（鎭南浦）

獨大使が守田勘彌招待

【東京電報】ドイツ大使ゾルフ氏は來任以來我歌舞伎劇の研究を行つてゐるが三十日午後五時から歌舞伎劇の代表的新人守田勘彌氏を大使館に招待して日本の世話物狂言につき合議することとなつた

郵便物三百通紛失

【東京電報】廿七日午前七時頃日本橋郵便局の集配人荒井松（二〇）は同區本町三丁目山口銀行を中心に附近十數軒に配達すべき普通郵便物三百通を山口銀行に立寄つた際銀行改築工事中の足場部屋工事場に右郵便物を預け同集配人は二見吾一（二〇）に配達を依頼して立ち去つたが間もなく二見集配人がこれを受取に行つた時は全部紛失してゐたので大いに驚き現場に居合せた人々と共にさがし廻つたが發見するに至らず何者かに盜まれたものとして所轄警察署にとゞけた

連絡船に連絡電話の計畫 陸上の加入者と モシくと話が來る

連絡船內から發する無線電話を有線電話に接續せしめて通話を交換する裝置は內地では神戶電話局に設施され又門司電話局でもその試驗通話を行つてゐるが遞信當局では關釜間の連絡船內に無線電話裝置を施して門司電話局の交換により關門およびその近郊地と通話を開始し一般旅客にも有料通話を行はしむることに計畫中であるなほ目下の處は朝鮮側から連絡通話の計畫はなきも時代の要求によつて早晩釜山電話局にも有線無線の連絡通話の設備が出來ることであらう

この飛行機

▲この飛行機は航空係に平北の山奧、江界郡城西面洞の尹重鎬といふ無名の朝鮮人が打鑿式飛行機の研究の結果を創造へて研究して果して一度を寄せて來た▲氏も素性もしらないが文面によると昨年十月頃鳥の飛んでゐる姿を見てフトプロペラなしで飛べる飛行機を作りたいと思ひ立ち爾來一年余の間鳥の姿を追ふては研究に沒頭したといふのである▲打鑿式飛行機は歐米でも早くから研究されてゐるが鳥の翼は飛翔中微妙な働きをなすもので到底人力では駄目と諦められてゐた▲殊に飛行機も訓ふたこともない平北の山奧で無名の一朝鮮人の手でかうしたことが企てられたことは殺伐々たる朝鮮航空界のために一の興味を與へるものだと關係者は喜んでゐる

早くも名刺屋が注文取りを開始 諒闇明けだとあつて 年賀狀などに大いに當込む

十二月も後一日に押迫つた今日この頃である

◇

不景氣風は今年もとうくやまなかつた容易にやみそうもない、購買力の低下で各商店は歳末賣出しの府內にも投げ出しだの臨仕販賣だの府內の商品といはれた本町通でも商賣の繁昌…といつたゞのーンを現してゐる、然しさすがに選擧だ、然も來年の正月は諒闇明けといふので漸く息を吹きかへし今や盛興をあてゝの賣出し準備に大童

◇

わけでこの十一月の最初から外交注文をとつてあるく名刺屋が案外景氣よく各方面に注文をとつてあるく名刺屋その內容をスケッチして見る、小さい店でもといつた內職はさておき、印刷屋、名刺屋商賣が府內にざつと五十軒月百圓は確實のふれ込みに目をくらました新外交士に注文の取方、勸誘の仕方など一々教へる數をほどこして街頭へ送る

◇

各官廳は勿論學校といはず各商店といはず個々家々をまはり『安くしますから』の一言をモットーに取り歩く、一番安くて廿五錢、外交のお好みに應じて引うけます、外交の店がそれなら同じ品で私の方はもつとやすく……といつた塩梅にうつかりするものなら一大事

◇

信用ある名刺屋さんにいはせると外交を使ふ所などはろくなものではありません私の所なんか皆が注文しにきますよ、とその信用店の名をかたり注文取にあるくといふから注意が肝要

◇

いくら安くても八十錢以下ではほんとに紙に印をおした樣なものです。との言葉を信じればこゝらが標準らしい

◇

殊に外交は主に歩合である三割位だから廿五錢の注文なら十七錢五厘で作らねばならぬ、これでは素人が見ても粗惡品とならうづける。

肺患全治御禮

元陸軍看護長 岡山縣上道郡西大寺町九六七 橫地馬次郎（三十六歲）

優等賞受領

第七回慶尙南道釀造品評會於

滿韓 マンカンチイン

釀造元 丸金酒造株式會社 釜山富平町一丁目 電話長二五〇

咸鏡線開通と旅客小荷物直通取扱

來ル十二月一日ヨリ

○旅客

○小荷物直通扱

十一月十五日ヨリ 京城市內營業所開設

朝鮮總督府鐵道局

染料卸商 東

獨逸染料粉末インク（定價壹包拾錢）賣入元

京城花園町九七 東華洋行 電話本局二二〇九・二四〇五番

洋紙、紙類、帽類 土木建築材料 パイプ、機械、工業用附屬品

角野商店

豚鷄飼糧

安價肥滿牛豚用 安價多產養鷄用

精麥米、飼料 澤浦精米所 京城府古市町 電本五四二番

株式名儀書換停止公告

昭和二年十二月一日迄株主總會終了ノ日迄株式名儀書換停止仕候

昭和二年十一月 京城家畜株式會社

全乳 東亞牧場

賛化病院 京城明治町一丁目 電話本局二四二番 內科 小兒科 入院隨意 普通患者 傳染病室 院長 古城憲治

寫眞は「ワタナベ」 本町一・電本三九二

京日案內

店員 入用但し內地人廿才以下 中川酒店

恩給

講習

毛皮

ほね

恩給

ほね

名刺

弟子

特別案內

賣地

孔雀 (55)

古川實作
大村安次郎畫

一萬圓 (5)

その翌日孔雀は傲夫をその下宿に訪ねた。傲夫は籐椅子にもたれて窓外に大きくひろがつてゐる青桐の葉蔭か何かを漫然と眺めてゐた。そして孔雀が入つて來たその姿を見ても別に大して嬉しさうにもせず、たゞさびしい微笑をうかべて一寸顏を向けたばかりで、又以前のやうに戸外の方へ眼を移した。

『何うなすつたの？何かおこつていらつしやるの？』

孔雀は近寄つてたづねた。

『…………』

『私は毎日〳〵お待ちしてるのにどうしていらつしやらないの？一寸もいらつしやらないの？きつと何かおこつていらつしやるのよ』

傲夫の肩に手をかけてその顏をのぞき込むやうにしながら孔雀はいつた。

『貴女こそなぜちつとも僕のとこへ來て下さらないのです！』

荀々しい調子に傲夫は詰つた。

『だつてあなた、あれからずつと稽古が詰まつてるのぢやありませんか、そんな無理ないふものぢやなくてよ。あなたこそ何も用事のない體ですもの私の許位は訪ねて下すつても好いと思ふわ。それとも何かお氣に障つたことでもあつて？……』

『僕何にも怒つてなんかゐやしません』

傲夫はいくらか顏色が和ぎつたらしくいつた。

『それぢやどうしてそんなに怒つてるの？』

そして孔雀は傲夫の手を取つて机の前へ伴れて來て坐らせた。

『僕は體が惡いんです。疲れたんです』

傲夫は咽んで吐き出すやうにいつて、顏にほれてうな垂れた。

『嘘……嘘でせう、そんなことがあるもんですか、それは貴方の氣の迷ひよ』

そういへば何だかひどく顏色が惡いと心に思ひながら孔雀は冗談に打消した。きつとそれは氣のせいよ』

『いえ、本當なんです。どうも體の調子がおかしいので夜もろく〳〵眠れないものだから、きつと神經衰弱にかゝつたのだらうと思つて醫者にみて貰ひに行つたら、醫者は頻に小首を傾けてるから『どうしたんですか』ときくと、『轉地した方がよい』と今の中に……

『醫者もさういふのですから更に轉地なつたら好い……』

ないのです。然しそれだけの醫者の言葉を聽いて惡いといふことがはつきり分つてしまひました。きつと殘も前途も長くはないほど惡いのでせう』

傲夫は言葉をいひ終つた時、彼は一層悄れてしまつた。

孔雀は默つたまゝ暫くじつと傲夫の顏を眺めた。最初はそんなことがあらうはずがないと傲夫の言葉を信じなかつた彼女も、醫者が明言したときいてはもうそれを信じない譯には行かなかつた。悲しみにくい傲夫の胸に沁み入つて、それがために若い生命を犯す〳〵ほして行きつゝある傲夫の身の上を思ひやつて孔雀はいふにいはれぬ哀の感に襲はれた。何だか自分が傲夫の生命をちゞめたやうにも思はれた。然し彼女は自分をはげましていつた。

『そんなことはありませんわ、醫者もそういつてすゝめるほどですから病氣でもそう大したこともないと思ひます。轉地からないほどひどく惡いのなら醫者は轉地などすゝめやしませんから』

『貴女は自分のことでないからそんなことがいはれるのです』

傲夫はぷり〳〵して腹立たしさうにいつた。

ぢやありませんか。僕はその言葉をきいた時はから世界は急に暗いさびしいものになりました。でも、念のために

『誰が惡いんですか』ときくと『まあ、よいから轉地したまへ』と默つてゐてはつきりときかせて臭れないのです。

それから私今日貴方に差上げたいものを持つて來ましたの。恰度ようございましたわ』

孔雀は何やら一人で譯の分らないことをいつた。

標準時間／御照會ハ電話本局四七一番へ
時計貴金屬品／御用命ハ電話本局四七二番へ

新らしい出版物

◇毛糸の編み方（織田淑子著）本書は誰にも出來る新らしい流行の毛糸の編み方を親切に說いた本です。『毛絲編物を知らねば婦人でない』といふ近代語が證明する如く今後の衣服は赤ん坊や子供服に限らず廣く一般に毛糸製品となり婦人として必須の時代となつたのです。この際本書の如き出現は一般婦人の福音とでも云ふべきでしよう。菊版二百頁（一圓八十錢東京市神田區表神保町恒星社）

◇廣島高等師範學校教授先生著作概覽（尚志同窓會編）同校創立二十五周年記念式に際し二千七百の卒業生が……活動の一端を示すべく文献上に現はれた業績を網羅したものである菊版七百三十頁（非賣品廣島市廣島高等師範學校內尚志同窓會發行）

◇造園叢書批評 近年識者の間に新興の學問として注目され出した造園學を最も平易に解說して現代人生活改善の上に資せんとの企であるが、全篇二十四、凡そ造園に關する知識は大小漏さず網羅してゐる。加之編輯は斯界の重鎭日本庭園協會が責任を以て爲し筆者は第一流の權威を集めてゐる。大は風景地の利用大都市の公園の各樣式より小は小住宅の小庭設計、乃至燈籠、噴泉、手水鉢等の細部に至るまで凡そ造園に關する知識は盡されてゐる。蓋し近來盛んに出版せらるゝ類書中の白眉といつてよからう。（東京神田今川小路雄山閣發行）

◇現代（十二月）國際問題、社會時評、現代名家閣龍與伊藤公に自決を迫る等四百八十頁（一圓東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

◇我觀（十二月）政策の積極消極（卷頭言）中央地方の關係（司時代觀、小論文十篇合せて四十五頁に亙る三宅雪嶺博士の論陣は光彩陸離たり、その他數十項（五十錢東京市麹町區内幸町一我觀社）

◇朝鮮と建築（十月）研究、設計住宅、感想、雜纂、通信、建築雜錄、最近朝鮮建築界等（七十五錢京城府黄金町二丁目日本生命ビル二階共會）

、ツリガミ（其の一）廿五錢東京市神田區表神保町恒星堂書店

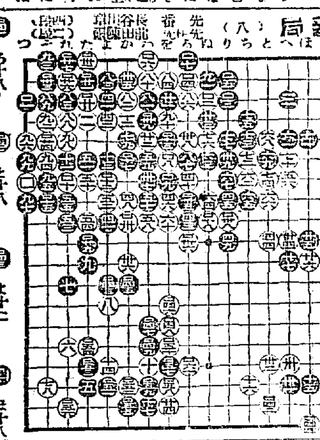
讀者らん

▲黄金町の某硝子店では私服の時と官服の時は値段が違ふ。不正商人といはれても仕方があるまい（へ山下）▲龍山の某料理店の御主人に、御腹の大きくなつた仲居さんを座にはんべらすは如何なことだよ（一香助）▲二十五日の夜○○館で御茶子に代金を渡してタバコを注文したがとう〳〵持つて來なかつた忘れたといへばそれまでだが、まづい喉おひただしだ（二階の客）▲去る二十六日○○劇場で觀劇の一部を散々惡口した○○觀劇を聽いた一緊張悠觀賞は自由だが劇評無聽は許されぬ（ふんがい生）▲どなたか雅犬の子を一匹下さる方は（青年寮生）▲市内で夜詩吟を御教授下さる方は（習ひたい者）

圍碁新局 （八）

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

先 長谷川 ……
番 ……



（自百一 至百二十）

ろ十八　と十八　よ十二　ほ十八
か十二　を十三　わ十四　を十四
わ十五　を十五　よ十七　か十七
た十六　た十五　か十八　れ十八
を十六　を十七　わ十七　る十六

對局者の想感

黒曰く 一四三は「へ○十八」に受けて居たのでは握らか負けと思つたので斯く打ちましたが一四四と余部取られては大きかつたです。

白曰く 一四六の時には中央が園くて弱りました。一四七で一五八に出した白、るノ十八に引けば一五五と五九で乾坤一番の大勝負をすべき處でした。又一五九は……一五七に……

黒曰く ……そノ十六……大劫爭と成つて結局……

演藝案内

喜樂館 特選名畫特別大興行 二十三日（水曜日）ヨリ ▲陸軍省特別大演習 二卷 ▲日活時代劇部作品 各社競映中最高點獲得の大衆名畫 監督辻吉郎 原作吉川英治 時代劇 鳴戸秘帖 最終篇全九卷 主演二上多見太郎 酒井米子 以下オールスターキャスト ▲パラマウント社本年度超級作品 全世界映畫界に燦然として輝く最高的巨篇 監督ハーバート・ブレノン氏 ▲大ボージェスト 全十一卷 ロナルド・コールマン氏、アリス・ジョイス孃、メリー・ブライアン孃、ノア・ビアリー氏、ニール・ハミルトン氏、ウイリアム・ボウエル氏 主演

大正館 二十四日より特別大興行 ……作品……大映畫……公開 ……撮影所特作 監督蔦見丈夫 八ツ當りコブダラケ 二卷 日本映畫八雲惠美子主演 ……モダン映畫 監督……戀は曲者 七卷 ……八雲惠美子、柏美枝主演 松竹キネマ本年度超弩級大傑作 大衆文藝の權威下村悅夫氏原作 監督……千本記念映畫 悲願千人斬 全部 主演 ……

中央館 マキノキネマ …… 二十六日より …… 朝やけ小自楽 …… マキノプロダクション …… 新派舞伎劇の映畫化

黄金館 二十九日より三日間限り 帝キネ時代劇 ……子煩惱 全六卷 ……大日活……三福對 全六卷 ……中村……

京龍館 漢江通り …… 常設二十六日より特別大興行 パテー社作品 呪ひの家 …… 東亞キネマ 地雷火組 ……

浪花館 十一月二十八日より三日間 名披露 淨瑠璃大會 主催 竹本……

品質優良 耐久強靱 たわの吉

大阪 吉製造元

忘年宴會に 新年宴會に

最優等賞牌受領 キヨ正一 京 釜山富平町二丁目 釀造場
御家庭 御贈答用に

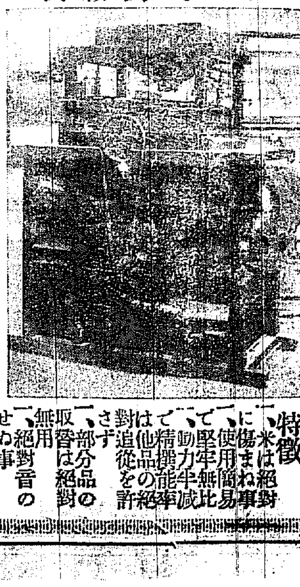
名刺 即日調製
A 金六十錢 B 金七十錢 C 金八十錢 D 金壹圓 E 金壹圓廿錢 F 金壹圓五十錢
京城府小門町八一 印刷 大成堂

痔疾專門 入院隨意
京城肛門病院 電話本局三、七二

梅毒根治 六〇六號 一本六圓
京城黄金町一丁目 柴崎仁壽堂支店

大田名物 リンゴカステラ 大田忠南中田堂

殺菌力强大に…………榮養の回復と 體力の増進に…………
卓効ある大福の 合理的製劑 アルリー
特約店 京城本町 龜屋 電話本局二七番

撰穀機界の權威
笹田式撰穀機

世の進運に伴ひ 撰穀機の一大發明 精米業の福音
專賣特許出願 第貳貳八八貳號 笹田式撰穀機
本機の特徴
一、米は絶對に傷まぬ事
一、使用簡易にて堅牢無比
一、動力半減
一、精撰能率は他の追從を許さず
一、對部分品は絶對に取替無用の事
一、無音絶對音のせぬ事
各地精米業者の好評を博せり
他機に迷はず御試用を乞ふ。
（御一報次第カタログ進呈す）
農具類一式製造發賣元 釜山府寶水町一丁目二五 笹田農具製造所 主 笹田浦吉
出張所 京城府黄金町三丁目 久吉旅館內 笹田農具京城出張所 電話一八二六番